京城日報

(年中無休刊)

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番、二〇番 振替京城三〇〇〇番 印刷人 小川三之介

九月十一日夕刊 (朝刊併せて八頁)

墨西哥問題調査

元老院外交委員會は墨西哥問題の調査を開始したるが右は數箇月間繼續すべしと說明さる(華盛頓電報)

英軍アルハンゲル撤退

英軍はアルハンゲルの撤退を開始せり(倫敦電報)

パ將軍歸來と歡迎

パッシング將軍歸米し數千より成る群衆は熱心なる歡呼を以て迎へたり(華盛頓電報)

支那態度眞面目
寛城子事件交渉は奉天にて

小幡公使は寛城子事件の交渉に關し語つて曰く本件に關し日本政府は極めて公平の條件六箇條を提出し速かに圓滿なる解決を告げんことを要求し又支那政府は既に大總統命令に依り本件の交渉を張東三省巡閲使吉林督軍に命じたるを以て重なる交渉は奉天に於て行はるべく事件發生したる長春及び吉林督軍の所在地たる吉林に於ても一部の交渉を行ふこと、なり北京にて交渉すべき問題は一箇條に過ぎず本件に就ては支那側の態度頗る眞面目なれば遠からず解決を告ぐるに至るべしと(北京電報)

兩將軍折衝内容
セ將軍十日奉天を去る

滯奉中なりしセミヨノフ將軍一行は豫定通り十日午後零時半發特別列車にて歸北せり驛には日支官憲多數の見送りあり盛んなりき之れより先赤塚總領事は午前十一時都ホテルに將軍を訪問したるが將軍は非常に是を喜び胸襟を披きて會談し三醵の杯を擧げて相互の健康を祈り正午總領事は辭去せり。總領事は語つて曰く「セ將軍來奉の目的は未だ發表の時機に非ずされど年歯漸く三十にして今日の位置を得たるは正に偉とすべし惜むらくはその見解兎角狹小にして對世界的眼孔を缺ぐやに見受けらる余は此際將軍の更に大成せんことを希望し同時に紛糾混亂を極めたる隣邦露國の爲め又漸く多事ならんとする極東の爲め眞に力ある發展を祈りて止まず」云々尚將軍來奉の眞相に就き探聞せる處に依れば前報の如くセ將軍の發意に依りしものにて張督軍も是を諒し來奉會見を熱望せしもの、如し、而して會見の際セ張兩將軍の間に交換せられたる談話の大要左の如し

一、外蒙古の獨立承認
二、東清線の管理權獲得に對する張督軍援助並に承認
三、兵器及び資金の援助
四、過激派軍漸に對する共同防禦

以上の如くにして第三中には北滿方面に於る募兵承認も含まれ居れり次に張督軍は一、二、三の條件は寧ろ中央の權限に屬するものなればとて諾否を與へず四條に對しては頗る共鳴する所ありたるもの、如しと更に角此の兩者の會見に於て全然邦人の立會を謝絕し秘密裡に交渉せんとせしは果して何れの意見に出でたるやは不明なるも大局に於て公明正大を缺けるものといふべし(奉天特電)

一行長春通過

セミヨノフ將軍は十日夜九時五十分南滿列車にて奉天より長春に歸着せり先日當地迄引率し來りし部下幹部一百數十名は來長の際と同じく嚴重なる警戒をなしたる後直ちに午後十時發列車にて哈爾賓に向け出發せり而して奉天に於ける消息に就ては口を緘して何事も語らず(長春特電)

鎌田氏委員承諾

鎌田榮吉氏は勞働會議に委員として出席す可き事を承認せるが隨行顧問の中氣賀勘十博士指名を慶大教授久保田文三、菊池武則の諸氏は同行を承諾せり(東京特電)

森村男卒去

森村市左衛門男は十一日午前零時四十五分遂に卒去せり(東京電報)

大井中將著發

新任浦鹽派遣軍司令官大井中將は十日午後八時五十分下關驛着山陽ホテルに一泊せるが十一日午後門司解纜の小倉丸にて赴任の途に就くべしと(下關電報)

通貨十億圓

九日の日本銀行帳尻は左の如く兌換券は又復膨脹して十億圓臺を突破したり(東京特電)

	千圓
發行高	一、〇一一、〇四〇
正貨準備	七五二、九〇〇
制限外發行	一三八、五〇〇
貸、出	四一五、九〇〇

東拓增資決定 五千萬圓

東洋拓殖會社にては十日臨時株主總會を開き會社側より石塚總裁、松平、川上各理事、株主百餘名出席、現在資本金二千萬圓を五千萬圓に增資の件を附議し滿場一致左の如く決定せり

一 增資新株は現在株主に一株につき一株半の割合にて割當て現在政府持株九萬株を除外したるものをプレミアム附にて一般公募に附する事

尚ほ高瀨前理事に慰勞金贈呈の件は重役一任に決定し散會せり(東京特電)

火災保險率協定
九月十五日より實施

我國各保險會社に於て協商中なりし朝鮮に於ける火災保險協定料率は愈々本月十五日より之れが實施を見ることに決定したり其の内容を聞くに京城は其地域内を危險程度によりて三階級に分ち平壌、釜山、仁川は何れも二階級に分ち其他の市街は町と等級を付せざることと爲せり更に建物の構造を四階級に分ち即ち

▲第一級 構造は煉瓦造り鐵筋コンクリート土藏造り又は石造にして屋根は瓦スレート亞鉛鐵板金屬瓦鐵筋コンクリート又はアスベスト其他不燃性物質の材料を以て葺たるもの若くはコンクリートを下塗とし更に表面を不燃質物にて仕上げたる建物

▲第二級 煉瓦造り石造鐵筋コンクリート造り又は土藏造りにして必ずしも之等各構造の定義に適合せざるもの及び厚さ七吋以上の竹筋コンクリート造りを云ふ

▲第三級 空筒式煉瓦造り木骨にして煉瓦張り石張り建瓦セメント塗又は建瓦コンクリート造り及鐵骨は鐵筋コンクリート造り及鐵骨にして金屬又は其他不燃質物を以て周壁としたる建物及び中間に木柱を有する煉瓦造り又は煉瓦、泥或は其の他の不燃質物を主とし之に木材を混用せる建物及び支那風煉瓦造り建物にして木造の「ベランダ」を有するもの及び朝鮮風堅牢なる木造にして厚さ六吋を下らざる煉瓦石材又は泥の周壁を有する建物を云ふ

▲第四級 前記各級に記載せるもの以外の構造に屬するものを云ふ

右の分類によりて地域と構造物の危險程度に應じ料率の算出を見る次第なるが京城に於ける第一等地域一級構造の保險料は千圓に付き二圓五十錢なり尚ほ遊廓地は各地共に上記分類以外の料率に依るものなり

總督披露宴(第三回)

齋藤總督並に水野政務總監新任披露宴第三日は引續き十一日午後四時より總督府官邸に於て開催民間有力者の重なるもの約二百名出席せり

穀類免税制令

既報米、麥、粟、小麥粉の朝鮮に輸移入せらるゝものに對して當分の内輸移入税(從價五分)を免除すべき制令は十二日總督府官報を以て發布即日施行さるべし

普通試驗結果

八月十八日より三日間京城中學校に於て施行されたる普通文官試驗(筆記)成績は爾來夫々各委員の手に於て成績審査中なりしが此程終了十日合格者に對し夫々通知を發したるが今回の合格者は受驗者五百五十三名に對し五十五名にして其氏名左の如し

伊駒政治、永田重實、大月方洞洲、金子猿孝、永田武廣、原田豐、宮永浩二、坂寄守之助、車均卿、南條晟月、岡芳太郎、中島長作、松井儀一、瀧上光之助、宮崎毅、山田守彥、矢野勇、金泰洙、井上一郎、吳吉尹、山本明、安藤嘉吉、平山清、森山勝、遠藤重太、堺定雄、和田良一、虎野住男、本田弼左登、松浦倉之助、中村敬太、音野義雄、大野幹平、神吉久成、洲崎米作、趙柱泳、李東炫、徐廷燮、宋吉鎬、中江政行、長野一之、李武甲、井上功市、李照鼎、松尾常七、島田多三郎、北村伍一、鄉武永、上原登、糸満朝昭、近藤猶一、中村鐵之助、田中定一、石原道太郎、高木稍、伊藤菁代治、澤盛治、守田義道、片岡孫九郎、水口時也、雨角恒一、吉田富三郎、高橋乙治郎、野中良一、杉本晉一、相澤市郎、外間永彰、熱田實、荷藤泰、吉崎達美、上野璽稻、北村留吉、堀江清次郎、甲斐昌吉、院道榮

尚口述試驗は來る十四日總督府に於て施行さるべく受驗者は當日午前八時辨當及び草履携帶の上出頭すべしと

海運界不況

朝鮮內地間に於ける海運界の近狀を聞くに中鮮以西の旱魃は結局米豆の手持筋に賣り惜しみの念を抱かしめ容易に放賣せず商人中にも先高を見越すものあり旁內地行き出荷振はず一方輸入雜貨の如きも旱魃減收と不景氣の豫想より最近著しく買行き鈍りたる氣味あり從つて一般に不況を續けつゝあるが目先新穀出廻り期にも入らば釜山、群山、木浦三港と內地間は相當の荷動きあるべきも仁川、鎭南浦、元山三港は振はざるべく又鐵路釜山に南下する穀類も減少を來すならんと

京城通關貿易

八月中に於る京城稅關出張所通過輸移出入重要品の狀況を聞くに輸移出品に於て價格五十八萬四千圓輸移入品に於て五百二十五萬圓を示せり中五萬圓以上の品名を揭ぐれば左の如し

▲輸移出品の部 米一二八、〇〇〇圓煙草一三〇、〇〇〇雜品一三八、〇〇〇

▲輸移入品の部 粟三五二、〇〇〇小麥粉五四、〇〇〇綿絲八九、〇〇〇綿織絲七三、〇〇〇生金巾及生シーチング六五、〇〇〇晒金巾及晒シーチング五七、〇〇〇綾金巾一四〇、〇〇〇天竺布八、九〇〇〇毛織物一六七、〇〇〇洋紙七九、〇〇〇其他紙類六七、〇〇〇諸機械類八三、〇〇〇小包郵便一、〇四九、〇〇〇雜品一、五四〇、〇〇〇

仁川期米不勢
免税と厄日無難

前月下旬四十五圓臺を拔かんとせし仁川期米もその後內地豐作外米入荷見込より過ぎ反動等の爲め崩落相踵ぎ不勢を續けつゝあるが十一日前場は總督府に於て旱魃善後策として穀類輸入稅免除の內定本紙によつて傳へられ更に內地の厄日無難より來る大阪安等のため軟派の追擊に續いて結局三十九圓九十五錢を寄附として硬派の防戰に四十圓臺を維持せしが三十九圓七十五錢に賤下けられ打止めたり尚ほ勢ひの赴く所尚ほ一段安あるべきかと云ふ

北鮮水電計畫
一萬キロワット以上を得ん
北鮮事業界の原動力

事業企畫頻々 として

北鮮地方には今春來大規模の事業企畫頻々として起り居れるも未だその動力に適好なる者を見出し能はず各事業共止むなくんば高價なる內地炭並に撫順炭を引く外なかるべしと稱せられつゝあるが東洋拓殖會社に於ては久しく北鮮水電の有望地を踏査せしめし結果最近に至り咸鏡南道豐山郡所在なる赴戰江支流の水勢を約一千間に亘るトンネルによつて南大川に切り落しその落差を利用し大規模の電水力を企畫する事となり東拓側並に在鮮有力實業家により河川の使用水電事業の經營許可を當局に申請中なるが右の許可を得ば資本金

一千萬圓の 北鮮水力

電氣會社を設立し直ちに事業に着手すべし偖該水力による發電力豫定は最低一萬キロワットを得べく或は五萬キロワットを得るべしとの說もありその電力供給を見るに至らば朝鮮森林鐵道並に拓林鐵道の運轉動力も或は電氣による事となるべく又兩社の關係すべきパルプの製造用動力は勿論廣生礦業會社の北靑郡に於ける鐵山の經營山本唯三郎氏の咸興炭鑛にも電動力を供給し又最近出願したる資本金五百萬圓の朝鮮電化工業株式會社の如き右水電の成立後初めて實證を見るべきものたり要するに北鮮事業界は右水電の興ると否とによりその盛衰岐るゝと云ふも過言にあらざるべしと

客月貿易
合計四千四百六萬餘圓
前年同期に比し激增す

八月中の朝鮮貿易額は輸移出二千三百三十三萬餘圓輸移入二千七十三萬餘圓合計四千四百六萬餘圓にして前年同月に比し輸移出六百三十一萬餘圓輸移入一千百六十一萬餘圓合計一千七百九十二萬餘圓を增加せり而して一月以降累計貿易額は輸移出一億四千十六萬餘圓輸移入一億六千九百八十二萬餘圓合計三億九百九十八萬餘圓にして之を

前年同期 に比較するときは輸移出五千六百八十五萬餘圓輸移入七千八百十八萬餘圓合計一億三千五百四萬餘圓を增進し出入の權衡は輸移入超過二千九百六十六萬餘圓を計上せり次に貿易の內容に就き前年同月に比較觀察するに輸移出に於ては魚類十六萬餘圓金類十八萬餘圓石炭二十三萬餘圓鐵類三十九萬餘圓銅塊及び鐵十六萬餘圓等減退せるもの少からざりしも一面穀類の出荷は頗る盛況を呈し即ち米は[illegible]無貨輸送の[illegible]氣配硬化の關係とに依り內地移出を促進せしを以て

數量八萬 五千石價額五百十一萬餘圓を增加し大豆も亦需給の好況及び旱害の見越の買付等の爲め荷動き活況を示し百三萬餘圓を增加せしのみならず小麥及び豆類の增進著しきものあり其の他生絲、鐵鑛、牛皮、生牛、海藻等各十六萬圓乃至二十七萬圓の增加額を計上せし結局輸移出合計に於て前記の增進を示せり輸移入にありては地方財界の好況と相場の硬化に伴なふ思惑買付けの爲め綿布類の入荷引續き旺盛を告げ綿布類六十三萬餘圓金巾類三百三十萬餘圓を始め其の他綿織絲布及び日本木綿等の增加少からず要は米價の騰貴に伴なふ

地方實需 の好況に加へ輸入の雜穀に對する滿鐵特定運賃の實施に因り輸入を促進せる事情ありて百三十八萬餘圓の增進し其他食鹽四十一萬餘圓器械三十四萬餘圓石炭卅一萬餘圓等增加の著しきものありしに反し減退せるは米砂糖建築物等各二十萬圓內外を計上せるに過ぎず差引輸移入總額に於て如上の激增を告げたる次第なり

鮮銀店長會議

朝鮮銀行にては昨年都合上支店長の會合を行はざりしが本年は來る二十二日より約一週間本店に於て開催する事となり十日通知狀を發したり會期は約一週間にて終るべし尚ほ旅行中の三島太田兩理事も多分出席し得るならんと

京畿春蠶成績

本年度京畿道管內に於ける春蠶は飼養戶數三萬零九百七十四戶掃立枚數九千六百六十九枚にして此收繭額約一割の減收を見たるが右は本春以降各地擾亂事件の影響を受けしと一は收繭期に於て天候不順なりしとに因れりと

六現成績良好

大邱步兵第八十聯隊に召集中なりし六週間現役兵は十一日召集を解除されたるが成績頗る良好にして長野聯隊長より何れも國民軍幹部適任證を授與されたり

各隊副官召集

憲兵隊司令部にては各隊副官を召集し十三、十四の兩日事務打合せを爲す可しと

二課移轉期

總督府統計課並に臨時國勢調査の二課は事務の都合に依り今回貞洞舊土地調査局構內へ移轉のことに決定したるが多分來る月曜日(十五日)移轉すべしと

奥田少將歸任

大邱大田各部隊巡視中なりし步兵第四十旅團長奥田僞熊少將は千綿副官を隨へ十一日夜歸任す

灘五鄕の酒況
清酒賣行良好

清酒醸造界は夏季に入ると共に所謂夏枯時期として賣行き頓に衰へ一方麥酒の需要增加と相俟つて例年多少の不振を示し隨つて市價も落付き模樣となるを例とせるが本年は春來の好調を持續して毫も需要の減退を告ぐるに至らず醸造物の如きも增加せるに拘らず海外需要の旺盛なると內地消費の頻繁とは却つて供給之れに伴はざる狀態となり爲めに各醸造元は原料米の高値と生產費包裝材料の騰貴に伴なふ調節緩和策として昨年五月の値上げに引續き本年初來更に三回の値上げを斷行せり◎即ち昨年七月に於ける酒價は十駄其價七百三十五百圓なりしも本年三月には六百圓となり現在にては七百圓を越ゆるの高進を示し然も品不足は先高強含みの硬調を唱へ酒造家の意氣頗る強く頭の冬季端境期ともならば更に適當の値上げをなすの兆なき空前の活況を呈すべく期待せられ居れり而して最近一箇月間に於ける清酒醸造本場なる灘五鄕即ち西宮、今津、魚崎、御影、西鄕等の主產地に於る清酒藏出高は二萬四千五百七十七石にして之を前年同期に比すれば實に七千八百四十三石約四割八分の增加にして其清酒現在高は三十七萬六千六百七十六石を算し即ち前年同期に比すれば二萬二千八百五十二石の減少を示せり其鄉別藏出高及現在高左の如し(大阪支局)

◎清酒藏出高(單位石)

	本年	前年	比較
西宮	四、七七七	二、七八二	一、九九五增
今津	二、四五五	一、三五九	一、〇九六增
魚崎	六、八五三	四、七八二	二、〇七一增
御影	六、三五五	四、〇二〇	二、三三五增
西鄕	四、三三五	三、六九九	六三六增
計	二四、五四七	一六、七〇三	七、八四四增

◎清酒現在高(單位石)

	本年	昨年	比較
西宮	一〇四、五九五	一〇七、三八七	二、七九二減
今津	五一、〇〇四	五六、一一〇	五、一〇六減
魚崎	五六、八〇〇	六〇、三五二	三、五五二減
御影	一〇三、三四〇	[illegible]	[illegible]
西鄕	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

財界閑話

朝鮮銀行では公衆溜りを狹めて事務室の擴張をやりこれまで階上にゐた庶務局長並に庶務課、發行課など地階下に下した▲行內に入ると行員の頭數が俄に殖え著しく活氣立つて見える又如何にも忙しさうだ▲庶務局長の横山君は左に庶務課右に發行課を控へ國庫課を前に控へ庶務局の大部分を周圍に列べ乍ら例の『エビス面をニコッかせてゐる『執務は之ですよ各室に細かく分れてゐてはどうも課長を呼ぶにも不便である、大きい一室にズラリ入つてみるに限るすべての事が敏捷に運ばれる』▲煙草界の闘將廣江澤次郎君、姑らく煙草界を去つてゐたが結局君を知れる何人も期待してゐたやうに東洋葉煙草の常務となつた▲此の會社は東亞煙草系統の人々で計畫されてゐたのに君は招かれてスポッと關係したらしい▲此頃東亞の馬詰君と事務打合せのため來城してゐるが朝から晩まで例の如く忙しく驅けまわつてゐる▲君は此會社で腕っこき活動するつもりらしい、尤も市田オフセットや三林公司の方も關係は續けて行くとの事である。

人事消息

▲國分李王職次官 令兄に在る母堂重態の報に接し十一日午前十時急行にて出發
▲伊木莊五郎氏(師團高級副官) 十日南鮮地方より歸任
▲田村寛氏(軍司令部附主計) 定平地方に十四日出張の豫定
▲八木澤正雄氏(二等軍醫正) 支那地方の虎疫視察を終へ歸東の途十一日來城同夜發東京へ
▲西田藤次氏(農學博士) 十一日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)
▲吉田房次郎氏(天津日報社長) 十一日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)
▲本木房吉氏(辯護士) 十日釜山及晉州へ

其の日その日

◇支那派遣講和委員の連中は、お若い丈に、却々口も輕ければお腰も輕く、日本委員等が、悠々印度を廻つて歸朝の途に就くに反し、支那委員は恐く態々米國を經て、盛んに排日のプロパガンダを行ひて歸國す。何處から何處迄も拔目のなき連中也。伍朝樞の如きは、前駐米公使の子息とありて、殊に歡迎せられ意見もかなり尊重されしもの、如し。委員顧問郭大洪の如きは米國に於て、山東問題に對する猛烈なる宣傳を行ひ、支那は米國を以て兄邦と見做す、冀はくば外邦の侵略を救へと、勝手な聲明をなし居れり。如何に言論に課税なしとて、隨分思ひ切つた申分也。之れ自國の無力を暴露するものにして、自國を侮辱するの甚だしきもの也。道樂息子が伯父さんを味方に引き入れんとするが如く、寧ろ支那の爲に危險ならずや。

◇倫敦タイムスは、故南阿ボタ將軍を評して曰く、近來の政治家は、思ふ事直ちに口に出すを以て、現代的なりと思ひ居れるが如きも、之れは蓋し必ずしも賢明なる策に非ずと。之れ將軍は大概沈默を以て事に當りし人なるが故に、即ち無言の雄辯を指せるものなるべし。但し沈默と盲默とは、大いに異なれり吾人多くの盲默は見るも、沈默は思慮に接するは稀也。沈默は盲目に通ず。

◇吾人は內地人中に、餘り朝鮮の內情に通ぜざる者の多きを常に歎息す。最近著の東京某新聞は、朝鮮京城に虎疫猖獗を極め、死亡者日に百名に達し、更に蔓延の兆あり、當局にては豫防委員會を組織云々なる記事を揭載す。京城に於て之れを見れば、何等かの誤報として、一笑に附し去らんも、未だ知らざるの徒は、必ずや信ずべき也。事は甚だ小なりと雖も、此種誤報の多きは、洵に寒心に堪へず。其の不通の智を以て容易に朝鮮を云々する者の、往々出現するは、夫れ此の獵にして眞に遺憾千萬也。

商業登記
株式會社漢城銀行ハ大正八年九月壹日左ノ處ニ支店ヲ設置シタリ
平壌府大和町拾七番地
京城府竹添町貳丁目百四拾壹番地
右大正八年九月六日登記
京城地方法院開城支廳

語學生徒募集
英語科 鮮語科
新學期初歩より及各級補缺編入 新學期諺文より教授す
每週月、火、水、木、金、土後七時半
京城基督教青年會 語學校

產婆生徒募集 規則書要郵券
福岡市外茶屋町 福岡產婆養成所

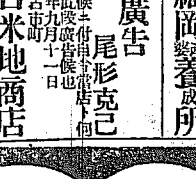
解雇廣告
尾形克己
右之者解雇候ニ付自今當店ト何等關係無之此段廣告候也
大正八年九月十一日
京城古市町 苫米地商店

各種自働車附屬品入荷
特ニフォド用多數着
入荷案內每月發行御申越次第送呈ス
各種自働車用 ボデー
在庫品アリ詳細御照會アリタシ
大阪市大江橋北詰東へ入ル
株式會社 太平商會
電話北一五九四番 振替口座大阪四六三八五番

最新刊
知らぬこ恥
新らしき生活
拔萃帖
京城本町一丁目 大阪屋號

債券
關東都督府認可 公債債券賣買
大連債券株式會社
大連市西通一丁目二十三號地
勸業債券高價買入 營業案內無代進呈

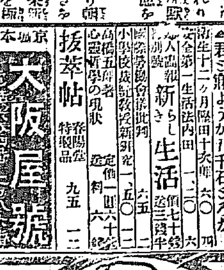
橋本商事信託事務所
▲各種事業企劃及設計
▲財產管理事務
▲財產整理及清算事務
▲一般代理業務
▲不動產鑑定及調査事務
▲貴重品保護預り
右に關する附帶事務懇切に取扱可申候
土地家屋格安賣物あり御希望の方は御來談を乞ふ
京城本町四丁目百十一番地(黄金町) 電話一八二七番
顧問 前京城覆審法院判事辯護士 切山篤太郎
主任 橋本茂雄



蟲除ヶ衣ノカオリ
新しき發明 衣のカオリ
薫りヨキ
毛織物絹物 寄贈の虫除け
定價 角形二十枚 拔き五枚 一箱金三圓 ハート形一打入 金一圓廿錢 小二打入金一圓卅四錢

株で儲ける資金を貸ます
『株式』今を措いて再び成金時代來らず 大暴騰か大暴落か
無代進呈
武上善九郎商店

運轉手養成
極東自動車學校
現代に於て最も壯快に最も收入多き自動車運轉手。三ケ月にて本校が責任を以て運轉手免許證を取らしめ免許證受領後就職紹介す。十月五日新學期。規則送呈す。
主任教授米國工學士



新荷着 (獵犬部新設)
英國製最新式二連獵銃 グリーナ、ボッチヒル、ダアロウ 其他最新式二連
米國製最新二連獵銃 イセカ及パーカア二連金九十圓以上
米國製自働獵銃及自働猛獸打連發銃 レミントン及ウヰンチェスター會社製金二百圓以上
米國製無烟裝彈及無烟火藥
一九一九年式歐米最新流行獵用具各種
(定價表郵呈)
京城市本町
合資會社 金丸銃砲店
店主 西村潤

國境橫斷旅行（四）

間島のぞき

局子街にて　特派員　伊藤韓堂

龍井村から局子街へ
見上た近藤巡査部長
鮮人盛んに虐められる
局子街始まつて以來の大宴會　突然闇を劈く一發の銃聲！

間の二十八日を無駄に過したので二十九日の午前を市中見物に費して同日の午後二時から清水君と二所に局子街に向つた。局子街は龍井村から

東北四里半　で延吉道尹の居る處だ。雨揚がりの道は泥濘を深うして馬の脚は半を埋むるこごがある。殊に布爾哈通河の如きは馬の腹を洗ふ程の出水で河幅も四五十間に廣がつて居つた。

帽子の形　をした帽兒山を越ねて恰度半分道だこいふ處に支那人の休憩所があつてビール、サイダー何でも賣つて居る。馬の糧も用意がしてあつて頗る便利に出來て居る。此處は餘程

土地が高い　こ見えて東には局子街、西には龍井村が手に取る樣に見ゆる。ほつ〳〵山を下つて往くこ支那の兵士らしいのが遣つて來た。狹い山道で二頭は並んで通れないから何方かゞ道を讓らねばならぬ。私は彼が如何なる

態度を採　るかこ知らぬ顏を極めて居るこ、彼れはぶつ〳〵云ひながら無理に通らうこする。つい双方こも馬は凹地に踏み込んだ。午後六時に局子街へ著いた。市街の入口に兵營があり道尹公署がある。兵營は

建築も立派　で廣大な地面が收用されてある。が練兵場は雜草離々位の騷ぎでなく六七尺にも餘る夏草が一面に繁茂して機械體操の如きは僅に頭だけ出して居る。

××××××

早速石井署長を訪れるこ、馬賊の手から纔に脫れ歸つた近藤氏や、朝鮮人が二三來て居つた。君の

遭難談を　聽いて了ふこ遭難者の一人は『近藤サンは逃げやうこ思へば何時でも逃げられたので、せめて貴方だけでもお逃げなさいこ勸めたが、俺が逃げたらお前達はスグ殺される俺が居りさへすれば

御前達は殺　されぬこ云ふて、何うしても逃げられませんでした』こ感謝して居つた。一實際遭難中近藤君の態度は我々日本男兒の眞價を語るものであつて昨夜（廿八日）官民合同の

祝賀會を　『鶴野』で開いた時で誰こいつて出ない者なく、全く局子街始まつて以來の盛會で又斯の樣な宴會は見られないこ思つて居ます』こ同僚は語る。近藤君は『捕まつた時は浴衣一枚でしたが

尻を拭く度　拗切つたので終ひには尻から下は無くなりました』こ語つて大笑ひした

×××××

同夜十二時頃、同地の鮮人町方面で突然一二發の銃聲が聞ねた。アイゴーこ叫ぶ聲は正しく朝鮮だ。附近の者が驅け附けるこ其處には

鮮人五名　が泥濘の中に倒れて居り一人の支那巡警が銃を擬して居つた怒いて容子を聞くこ鮮人は金秦植、李相燕、金昌熙、李龍三、沈魯龍の五名であつて、通行中『誰耶』こ呼び掛けられ『私こは何かこ』『私です』こ答ふるこ

突然發砲した　幸に一彈は外れて足許の水溜に當り、水が四散して頰邊に當つた。だけで濟み驚きの餘り顚倒したこの事であつた。翌日其の巡警は銃こ服を取上けて留置し取調中であるさうだが、此の斯きここは善くあるここで、珍らしうない。

排日學校　明東學校長金躍淵が支那官憲に押へられた時家族の者が差入辨當を持つて行つて待つて居る間に、銃殺された事件の如きは終は有耶無耶になつて居るやうである。

局子街の遠望

年々好くなる　勤務演習の成績

進級者が廿六名もある　健實な軍人氣質の現れ

勤務演習の爲め第二十師團に召集中の豫後備將校下士兵卒は何れも

良好の成績　を收めて十一日それ〴〵召集を全部解除されたが其の中將校にして特に成績優秀進級の目的にて更に一週間引續き乙種勤務演習に召集されたものは步兵少尉宍戶乙彥同重松茂平の兩氏である其他にも成績優秀なるも徵集年次の關係上其の選に洩れた者がある樣だが之は其人に對しては氣の毒である又豫後備步兵上等兵にして

伍長に任官　せられたる者が二十四名もある是等恩典に浴したものは單に勤務演習間の成績優秀なるのみならず在鄕中も其の地方に於ける模範的良民たるこ共に畢竟良兵良民だから此の選に入り得たのであらう從つて本人に取つては非常なる名譽こ云はねばならぬ要するに年々勤務演習應召者の成績は一般に良好にして

進級の恩典　に浴する者の數增加の趨勢あることは之れ在鄕軍人が一面に於て社會の惡思潮に逆行し各々思索の選を愼み其の分に忠なる反影の一端として心強く且つ邦家の爲めに喜ぶべき次第である唯本演習に於て無屆不應者一名並に召集通報人にして召集令狀を本人に交附するの時機を逸し遂に不應召に至らしめたる結果こ共に

服役令違犯　として告發せられたものが都合二名あつた事は甚だ遺憾である將來在鄕軍人及び召集通報人は服役上の手續を誤らざる樣に注意して貰ひ度いものだこ一係官は語つた

八重の潮路を健かに　牧野男一行歸る

十日午后神戶に上陸　夫人も態々お出迎へ　盛なる港頭の歡迎

郵船靜岡丸は講和委員牧野男以下[illegible]博士、木村、石田兩書記官畑中佐等並に二荒伯、蜂川紳士、玉置中佐、石原大尉其の他多くの一等船客を乘せて十日午後一時半豫定の如く和田岬に錨を下せり是より先水上署差廻しの保安丸には有吉知事等及び港務官其の他搭乘同船に赴き一同檢疫を終りたる後郵船支店差廻しの汽艇櫻丸には中島郵船重役、永島船客課長、西鄕秘書官並に佐分利書記官內閣を代表せる兒玉秘書官、秋本子爵、吉井伯、結城大阪日銀支店長及び牧野男夫人、三島彌吉氏等搭乘出迎へたり。雨混じりの荒天に波浪高く汽船の移乘には稍困難を感じたるも牧野男一行は元氣旺盛にて互に握手を交換し汽艇は午後三時米利堅波止場に到著せり此處にて一般官民多數の熱心なる歡迎を受けたる後一行は郵船三階に設けられし歡迎會場に臨み中島郵船重役は滿々こ注げる三鞭の盃を擧げて男等の無事歸朝を祝し續いて有吉知事の挨拶あり牧野男是に答へ兒玉秘書官の發聲にて萬歲を三唱し夫より一行は新聞記者の包圍裡に會場を出で男は自動車を驅つて諏訪山西常盤に落付けり西常盤にては男出迎への爲め政友會を代表して特に來神したる岡崎邦輔氏ご久し振にて對面談話は夫から夫へこ移りて早くも外交問題に及ぶ又隨員一同は海岸西村旅館に入れり（神戶電報）

山本農相卒倒す　直ちに回復

山本農相は十日午前十一時大臣室にて大塚次官其の他こ重要事項協議中突然卒倒したれば大騷ぎこなり直に應急手當を爲し程なく恢復本邸に歸れり（東京特電）

阿弗利加の蕃地を探險した米國博士

ランバス氏近く入城せん　本社講演會を計畫

米國傳道會社より內地、朝鮮及び支那に於ける南監理會派の宣敎師監督こして派遣を命ぜられ前月來朝したダブリュー・アール・ランバス博士は內地に於ける要務を終るこ共に渡鮮し此程元山に於いて宣敎師協議會を開催したるが

近く入城　する筈である此ランバス博士は米國宣敎師中の白眉倫敦の皇立地理協會並に熱帶地方病研究會の會員に推薦されて居る。博士は支那に生れ長じてエヂンバラ大學に醫學を修め卒業の後再び支那に歸り醫師兼傳道師こして東洋の文化促進に殆んご

其半生を　捧げた今から廿年前に日本に渡來し廣島神戶地方の傳道に勵んで居たが八年前に傳道局の書記から監督に重用され同時に米國に呼び返され米本國傳道局內に其敏腕を揮つた。是より先博士はアフリカに於けるリビングストンが生死不明の爲め

新聞記者　スタンレー氏が探險した記事を讀んでアフリカ傳道を計畫し絕ねず之を主唱して居たが八年前米國に歸るこ此の主張が容れられ博士は單身先づ白耳義領のベルヂアン、コンゴー地方を探險した同地方は海から千六百哩も奧の蕃地で其途上には

全く未開　の蕃族ばかり棲んで居る博士は此行に於て其蕃地を八百哩も探險したのである、生命を賭した此の一宗敎家が神の御心を體して猛獸を避け喰人蕃地を通り有らゆる苦艱を甞めした其探險は眞に價の高いものであらう、博士は此探險の後に男女六人の宣敎師を連れ再び此道に組織立つた補助こ指導を與へ茲に博士多年の主唱を實現したのである、此興味ある意義ある旅行談は聞く者の齊しく三嘆する所である。博士は今や齡不惑を越ねて居るが猶意氣甚だ盛んで各地を遊歷し前月、輕井澤に於て折柄避暑中の二百の外人の爲めに前記旅行談を試みた所聽衆は皆醉つたやうに聞入り

只管感心　したこ云ふ事である。尙本社は博士の入城こ同時に特に博士に懇請して講演會を開くべく目下準備中であるこ云ふ事を書き添へて置く

釜山には寄港せぬ

戰利潜水艦

本月二十五日を以て釜山に來航の豫定なりし潜航艇隊は同港には寄港見合せのここゝなりたる旨本日通知ありたるがこれが爲め自然仁川其他への來航期は幾分早めらるべきやに見はるゝも夫等に關しては何等通報なしこ

米國旗艦火を起す

燒死者三名　桑港碇泊中の椿事

太平洋艦隊來着を機こし桑港にては三日間に亘りて祝賀會あり旗艦なるニユー・メキシコ號に火災起り三名の死者を生じたり十一日正午三分間にて鎮火せるが原因は尙不明なり同艦は其後シャトルに向け出發せり（華盛頓電報）

碇泊中の船と話が出來る

有線電話接續機の發明

遞信省では海陸聯絡用無線電話式有線電話接續機を發明し之を橫濱、神戶兩港間で試驗を行つたが非常に好成績を收めたので船會社の方から公衆用こして希望して來れば相當の便を圖る意嚮らしい、之が設置には相當の規定を作る必要もあり且つ

設備費　等の關係もあるから一切を完備するには相應の時日を要する併し正式に取付の申請者があれば從つて實施も早くなる譯である右に就き同省の佐伯技師は語る『此機械は海上にある船舶が陸上こが無線式で有線に接續して通話が出來るので碇泊中の船舶が

陸上と　の用を辨ずるには此無線電話式を有線電話に接續し陸上交換局に於て中繼ぎすれば一般電話加入者この通話が出來るのである』（東京）

番人の惡事

京畿道高陽郡漢芝面西氷庫里三百八十六番地李三用（三〇）は十一日午前八時頃龍山漢江通十五番地下駄商富田太松方に侵入し銀側懷中時計鎖付き及び七圓九十六錢入の絹財錢入一個を竊ひ龍山停車場構內を左して逃走したるを被害者の隣家雜貨商山田某に認められ其の筋に急報の結果舊龍山榮町に通ずる鐵道ガードの下にて李巡査の手に捕へられ目下龍山警察署に引致取調中なるが餘罪ある見込み

虎疫死者の棺から

汚水流出して鴨綠江へ　患者を捨てゝ一家山へ避難

國境方面の虎疫は相變らず猖獗にして容易に終熄の見込みなく其の原因は罹病者の死屍を火葬せざるにあるもの、如し、殊二浦の猖獗は其の理由判明したけ徹底的防疫を見るべく南鮮方面の虎疫は漸次に呼應して漸次猖獗ならむとす十一日正午までに判明した狀況は左の如し

罹病者の糞便を　畑中に捨て豚の食料に

鴨綠江上流私谷里對岸滿洲浦石河口支那巡警局の調査に依れば八月末日迄の虎疫死亡患者は十二名にして現在四名この事なるも死者の多きより見れば虎疫猖獗を極めつつあるは疑ふ可からず虎疫患者死亡者の死體は粗雜なる木棺の儘谷地に集め火葬の處置に出でず放棄しあり中には死屍腐敗し降雨の際は棺より汚水流出して鴨綠江に注ぎ危險極まり無し鮮支人は一般に虎疫を恐怖する事著しく罹病地より來る旅客は一切宿泊を拒絕し羅病地への旅行等は恐怖して近寄らず屍體の處置は何れも行ふ事せず嫌ひ家族にして發表せば看病人一名を殘して他は全部山へ逃れて生活し其の殘されたる看病人の如きは瀕死のものゝ顧みず而も一方には生水を飮用し又鴨綠江に漁撈を禁じあるにも拘らず釣魚を營むものゝ少からず又罹病者の糞便は塵埃こ共に隨所畑中に投じ豚の食料に供する等亂暴千萬なり下流一帶に虎疫猖獗を極むるは斯の如くにして病毒の流下するにあり（十一日發電）

新義州　新義州守備隊にては將校以下に對する第一回檢便を同地海港檢疫所に於て開始し九日終了したるが成績は陰性にして一名の帶菌者をも發見せず次回は十五日以後實施の筈又同府に於ては目下同地住民の爲めの無料にて豫防接種を勵行しつつあり（十一日發電）

平北道　其の後の新患は江界郡に七名發生し內一名死亡、熙川郡六名發生四名死亡、義州郡八名發生三名死亡寧邊郡十五名發生內六名死亡博川郡十名新生內七名死亡、昌城郡三名發生、泰川郡六名發生二名死亡定州郡十二名發生し內三名死亡せり（十日發電）

平南道　江西郡四名發生內二名死亡、鎭南浦一名發生、价川郡二名發生平原郡八名發生し內四名死亡德川郡十二名發生し七名死亡繼は安州よりさ大同江水を使用せるに依るものゝ如し（十日發電）

慶尙道　北道漆谷郡に三名疑似患者發生系統不明なり（十日發電）又南道統營にも新患一名發生せり（十一日發電）

黃海道　沙里院に一名發生し即日死亡、兼二浦九日新患六十六名死亡十二名現在患者百十五名なり初發以來累計五百名に上り居れり（十日發電）

壯俳が虎疫に

而も列車中にて

十日午前八時釜山行き列車が[illegible]驛著驛前數回吐瀉したるものあり右は三等乘客新派俳優藤本某（三〇）こ云ふものにて[illegible]避病院に隔離され內地人三十八名鮮人十九名の同乘客は同地指定旅館に五日間抑留さる急用を帶べる者は新派俳優を怨む等悲喜劇あり（十一日發電）

驛員家族罹病

京義線枇峴驛驛夫家族十日虎疫に罹り隔離さる驛員一同大恐慌を來せり（十一日發電）

活辯の盟休

開場中に突然給料値上を要求す

市內鍾路活動寫眞館優美館にては十日に常の如く開演し觀客が

騷擾學生豫審決定書（七）

剔抉されたる彼等の罪狀

（第六）孫秉熙外三十二名の首謀者は前記の如く

二月下旬　頃朝鮮人の自由民たること朝鮮の獨立國たることを反復詳論し以て朝鮮を紊亂すべき文辭を揭載したる宣言書約二萬枚を印刷し汎く朝鮮內に配布し又人を派して朝鮮主要の地に其趣旨を鼓吹せしめ以て獨立運動を勸發せしめたる所被告安商悳は大正八年二月二十八日午前十時頃京城府慶雲洞七十八番地李鍾一方に於て同人より右宣言書外卅二名々義の朝鮮獨立宣言書

約二千枚　を受取り咸鏡南道及び江原道方面へ送付方依賴を受け同日江原道平康驛に至り同所天道敎區長李某に右の中七百枚許りを交付して一般に配布せしめ翌日更に咸鏡南道永興邑內に到り同所天道敎區室に於て敎區長李某に殘部を交付して一般に配布せしめ以て政治に關し不穩の行動を爲し治安を妨害したるものなり

（第七）三月一日孫秉熙等が前示の獨立宣言書を頒布して次いで其の獨立宣言發表の顚末を記述し且つ朝鮮獨立の思想を鼓吹し以て朝鮮を紊亂すべき趣旨の記載ある朝鮮獨立新聞を一般に頒布するや京城府內に於ては到る處之に倣ひ

荒誕無稽　の事實を捏造し又は全鮮に亘り蜂起したる獨立運動の風聞を誇張する等不穩の文辭を以て獨立思想を鼓吹宣傳し朝鮮獨立に關し

（第八）一被告韓南洙、被告金思國は辯護士洪晃穆、李奎甲等こ共に三月一日以後朝鮮全道に蜂起したる獨立運動は其間何等の聯絡關係なく所期の効果を擧ぐること能はずこ爲し茲に

國民大會　を組織し各個の獨立運動團を網羅し朝鮮假政府を樹立し以て系統的獨立運動を爲さんここを企て三月中旬頃より寄々協議を進め次いで洪冕、李奎甲、金奎等の勸誘に從ひ各方面の代表者たることを承諾したる者は四月二日仁川府各國公園に參集し茲に假政府を樹立し一般に其宣布を爲すべきここを議定し參會せる被告安商悳は天道敎代表者、朴用熙、張鵬、李奎甲は耶蘇敎代表者金奎は儒生代表者、李鍾郁は佛敎代表者こ也被告韓南洙、洪瀛は專ら其

斡旋の勞　に任ずるここを取定めたり、其後數日を經て被告韓南洙被告金思國、金奎被告李敬敎被告李敏台は京城府內齊洞六十四番地韓聖五方に會合し協議の結果金思國等に於て國民大會を開催するに要する趣旨書作製の斡旋を爲すここゝせり、然るに被告韓南洙は上海に於ける獨立運動本部こ連絡を執る爲め四月八日京城を發し

上海に向　ひ後事を被告李奎甲等其他に一任したるより同人等は益々實行の企畫を進捗し被告李敬敎、被告李敏台は此擧に贊同し右會合に參加し被告李敏台は又被告尹履炳、被告尹龍銓九等を勸誘し國民大會員たらんこを求め被告尹履炳は之れに應じ同志たることを承認したり、被告李容珪は嘗て兵を起し終身刑に處せられ其後屢々政治に關し不穩の行動に出で又は處刑を受けたる等の履歷ある者なるが金奎は斯かる人物を一員こ爲し置くの利なるを思ひ

其情を告　げ國民大會の擧に贊同を求めたる處被告李容珪は直ちに其同志たるここの承諾を爲したり

灯頃

醫學生騷擾事件の豫審決定書は流石に心血を濯いで起草したゞけあつて一編の整然こした騷擾史を見るやうなこ到る處に評判がいゝので地方法院の鼻の高いコト▲卜部保安課長曰く我輩は公開主義だ秘密々々は嫌ひだが何でもかでも開放は考へ物だソコは諸君の手心で』はなか〳〵如才ない▲赤池局長の圍碁は初段に二三目位ださうで靜岡縣知事時代には部下で敵手になる者がなかつたこか

通俗講話會

市內櫻井小學校にて十三日午後八時より小兒科長河野衛氏の『子供の爲に』こ題する講話あり餘興こして京城神樂家成所主任中島氏の吉備樂『富士の嶺』『秋の夕暮』二曲の演奏ある筈可成多數の參會を希望すこ

○龍山金光敎會布敎　金光敎本部にては現下の時局に鑑み全國各敎所に講師を派し一齊に布敎せしむるこさなり元町二丁目龍山敎會所には前田敎正を派したるが同師は十一、十二の兩日午後八時より左の通り執行を擧ぐ由

第一日　業務に對する信念

第二日　我立國の大精神こ金光敎

○看護婦生徒募集　朝鮮總督府醫院に於ては來る十月中旬第十四回看護婦生徒を募集し同二十一日より敎育を開始する由入學を許可すべき者は年齡十六歲以上三十歲以下にして尋常小學校又は修業年限四年の普通學校卒業の程度こし國語、算術を課し合格者中より選拔す修業年限は一ヶ年半にして修業中學資を給し寄宿舍あり卒業後は同院に勤務し約二十五圓の月收あり尙ほ詳細は總督府醫院醫育課に問合すべしさ

仁川期米

三十八丁高に寄付だるも軟派隊かさ來賣向ひて三十九圓八十七[illegible]

十二日　寄付　四〇・〇〇　[illegible]

連絡船上陸客

藏上田長六、中野倉二郎、安藤清井幸太郎、劉輔郎、西田兵助、心一郎、松本世、外人十二名、[illegible]入子、牛神都子、神山岡司、同里島梅太郎、今里新藏、高橋みよ、しげ子、森重正、[illegible]

解傭廣告

有隣生命保險株式會社朝鮮支部

會計係　末光正綱

右之者在職中不都合ノ廉有之候ニ付キ解傭致候條今後本社ト關係無之候此段廣告候也

京城黃金町貳丁目

有隣生命保險株式會社

子ル　ハギレ

賣行ヨク純益多キ子ルハギレ時候柄在庫品豐富此際至急御註文ヲ御照會ハ店章押捺往復ハガキニ限

大阪阿波座停留所前　日本織物新聞社內

西村來二郎宛

果實青物海產物委托賣買

委托品は確實迅速に御取扱可申候間多少に不拘御出荷被下度候

京城南米倉町市場

貿易問屋　岩城商會

振替京城一〇〇六番　電話八四一番

紀州柑橘紀柑組合指定問屋　蓬萊生命保險會社代理店

TRADE MARK　ICHIDOGWAN

下痢・腹痛・特効劑　胃腸　金治　一道丸

大阪市東區道修町　藤屋合資會社

大人用一包　小人用一包

藥價　二十錢　五十錢

全國到ル處ノ藥店ニアリ

神經衰弱生殖器病患者に急告

恐るべき手淫の害毒の爲めに人生最大の幸福を失ひ●頭重●頭痛●眩暈●記憶力減退●頭內不快●食慾不振●早泄●遺精●陰萎●[illegible]に苦む方は至急本院に申込まれよ生殖器病專門陽春堂院長が多年苦心研究の結果發見されたる專門藥ノイラの說明書無代進呈す

藥價十四日分三圓五十錢　卅日七圓　六十日十三圓　九十日十九圓　送料共

東京神田三崎町二丁目一番地　振替東京一八四二番

陽春堂藥院

致富秘訣　金を殖やす法（無代進呈）

[illegible]

第五版

憐むべき獨逸國民（上）

長瀨鳳輔

去る五月七日を以て聯合國より獨逸に交付せられたる講和條件の全文は人も知る如く無慮八萬語千五百條と云ふ破天荒の長文であるが。その峻酷を極むる點に於ても恐らくその類例を未だ曾て見ないのであらう。傳ふる所に據ると獨逸國民はその餘りに苛酷なのに震駭したと云ふ。左もあるべき事である何人か之に對して首肯せざるものがあらうぞ。

先づ第一領土上の條件に就いて見ると、獨逸はアルサス・ロレン二州を佛國に還附し、ザール河流域を一時的に又ダンチッヒを永久的に國際管理とする外、上部シレジアの大半をば波蘭に割讓し、白耳義及丁抹方面の領域にも變改を加へることを承認せねばならぬ。是既に國民としては忍び難き屈辱に相違ないが、此の外多年苦心慘澹の結果漸くにして手にしたる海外の植民地は勿論滿洲に於ける一切の領土的乃至政治的權利を放棄し斯くて彼等は將來の發展の途を杜絕せらるるのである。更に又軍事上に就て言へば陸軍を將校を含みて十萬人に減少し、徵兵制度を全廢し、軍事材料の製造並にその一切の輸出入を禁止し、海軍は戰鬪艦六隻、輕巡洋艦六隻、水雷艇十二隻に縮少し、他の艦隊は悉く聯合國に引渡すか若くは之を破壞せねばならぬ。這は殆ど全く戰鬪力を奪はれたると同樣で、從來世界第一流の強國は一朝にして第二流以下の弱國に墜落するのである。

啻に是のみではない、彼等は聯合國の政府並に國民に與へたる一切の損害に對する賠償の責を有し、先づ二百億馬克即ち我百億圓を第一回の賠償金として支拂はねばならぬ。最も彼等に取つての致命的打擊である。此外獨逸皇帝は國際道德に對する侵重犯罪に問はれ、國際高等裁判所の審問に附せらるるのであるが、單に此一事のみにても責罰としては十分である。然るに他の條件がその國家の生存すらをも危くするに至つては、獨逸國民たるものがその餘りに苛酷なるに震駭するのも理の當然である。

吾人之に對して一掬同情の淚なきを得ない。嗚呼憐れなる者とは今日の獨逸國民の謂である。彼等は何故に斯かる不運の目に生れたのである。今や獨逸の運命は聯合國の掌中に握られて居る。活かすも殺すも聯合國の自由勝手である。

只二人の爲めに土地一杯に擴がりたる虎烈拉

井戶に虎烈拉菌

平安南道大同郡龍淵面力浦（京義線沿道力浦驛）に過般鎭南浦より入り込みたる一人の虎疫患者の發生するや其後續々患者を出し去る六日に至り初發以來十一名を出し內五名の死亡者あり七日朝に至り更に十一名の增加を來し初發後合計二十二名となり內十二名の死亡者を出だすに至れり、今その狀況を聞くに同地の飮料水は邑內は一箇所の井戶を有するのみなるが該井戶中に虎菌混入し爲に之れによりて傳播されたるものなりと

酒の爲に傳播す

當局に於ては發生以來極力防疫に從事せるも一方部民は虎疫には酒が良いとのことを聞き傳へ發生以來飮酒するもの增加し加ふるに愚昧なる部民は之に泥醉の餘り泥濘を覺ゆるより前後の辨へなく井水を飮みたる爲鬪醉を惡飮して胃腸を害し居れる矢先含菌の生水を飮用する爲其傳播益々甚だしく今回の如き慘狀を呈するに至りたるものなるが當局に於ては此點に對しても十分戒告を加へ嚴重防疫に努め居れりと（平壤）

滿洲馬賊の活動振

高粱繁茂期を最も得意とせる

…本年上半期の被害二百八十四件に達す…

被害額現金のみにて百萬圓以上

馬賊盜賊の爲め

滿洲に於ける馬賊、強盜、海賊の跋扈は今や高粱繁茂期に入れるを以て益々激烈となり從つて之れが被害も益々多きを加ふるのみなるが今陸軍當局の調査に依る本年一月以降六月迄に至る馬賊、強盜、海賊等に依る日本人側一萬六百九圓、支那人側百四萬三千五百二十八圓、海賊の爲日本人側三百四十二圓、支那人側五千百二十四圓通計百五萬四千六百四圓其外馬匹及び疏菜に關する被害は日本人側馬匹四頭支那人側二百四十四頭銃器の盜難十六挺なり此の外鐵道材料の盜難十一件電報の盜難七件なるものは總て我官憲に於て知得せるもの、概略にて此の期間內に於ける滿洲全野に於ける馬賊及び海賊の被害

日支人被害狀況

を示せば被害件數馬賊、強盜日本人側三十件、支那人側二百三十六件、海賊日本人側一件、支那人側十五件、合計二百八十二件にして之が爲めの死傷日本人側十六名、支那人側五十六名內死亡者日本人六名、支那人二十九名なり更に人質として賊の爲に拉去されたる者日本人十名支那人三百十四名に及び內海賊の爲人質となれる者四名他は悉く馬賊強盜の爲人質となれる者なりと尙金品の被害としては

眞相素より知悉

する能はず而も尙ほ是等賊團の此の期間に於ける活動振を示せば其の人員總數馬賊強盜に於ては日本人側に對して四百六十八名支那人側に對して二千六百五十二名海賊に於ては日本人側に對して十二名支那人側に對して百三十一名通計三千二百六十三名にして中二百名以上一團となりて活動せるは長白縣八道溝に於て邦人に被害を加へたるもの及び叛匪子に於て支那人に被害を加へたるもの等僅に二件なるのみ他は悉く百名以上二百名以下及び五十名以上百名以下又は十名以上五十名以下並に十名以下よりなる賊團の活動なりしものにして百名以上二百名以下の賊團被害件數

日本人側に對し

て一件支那人側に對しては八件更に五十名以上百名以下の賊團被害件數は日本人側一件支那人側五件更に十名以上五十名以下の賊團被害件數は日本人側二件支那人側四百四十三件にして被害總數二百八十一件の中他は悉く十名以下よりなる小賊團の活動なり更に是等賊團の活動範圍を示せば其の

大集團の活動は

何れも州外沿線附屬地を遠く離れたる地點なるが五十名內外及びそれ以下よりなる賊團の活動は沿線附屬地は元より關東州內に於ても各所に跋扈し就中北は長春公主嶺附近に於て最も甚だしく次いで開原、奉天、撫順、遼陽、立山、千山附近に於て最も跋扈を逞うし更に南下して瓦房店及び長山列島附近に於て幾多小賊團の活動を見たり而も大連附近に於ては此の期間に於て十名以上五十名以下より成る賊團の被害一件十名以下より成る賊團被害十二件あり中一名は日本人の被害なりと

清津穀物商組合

清津に於ける穀物輸移出商は同業組合を組織すべく去る三日總會を開催したるが其目的は商取引の改良、產業の發達、組合員間の紛議解決、對外交涉等にて評議員として後藤、藤井、黑田、平田、中村、西井の七名を選擧せり因に同組合の事務所は當分の內清津明治町山田商店を以て之に充つと（淸津）

大連近事

改正前

關東廳にては既報の如く市制改正の準備として過般市制調査委員會規則を制定して發表し第一會議を八日午前十時から關東廳に於て開催したり又一方に於て頃日市制革新を主眼として起てる大連の大正會は市民側委員を半數以上も加味せる市制調査會を設置する等市制改善に對し當局も亦種々努力しつゝあるが果して一般市民の期待と合致するを得るや或は兩者の間に徑庭あるなきやを慮かり且つ市長、市會議員、更任期も目睫の間に迫りあるより此際會の主旨を一般市民に諮り以て市民の希望たる名實完き自治政の實現を期せんとて七日午後一時より市內歌舞伎座に市民大會を開催すべしと云ふ

同盟休業

去月二十九日以來同盟罷業を續け居りし大連郵便局通信夫約五十名は其の後結束弛み內三十餘名は四日復職を哀願して目下有耶無耶裡に服務し居れるも他の者依然休業を續け居れりとれに對し當局は愼重なる調査の上相當の處置に出づべしと傳へらる

大連と防疫

大連の防疫に就ては一時從事員の不足より他にて少しく隔靴搔痒の感を發せざりしが今や內地より警察官の多數來著あり且つ臨時防疫部員も漸く增員を得たると共に其他に就ても別に憂ふるを要せざる事となり防疫能力著しく增大し來たれり一方市內各區に在つては自己の防衛に各區衛生委員等每日區內各戶別に一回訪問して虎疫罹病者の有無を調べ若し患者を發見せば早急に處置し虎菌の傳播に暇なからしむる等其他適當なる自衛法を講じ始めたるがこは防疫上多大の効果あるべし尙ほ最近大連に移轉り防疫本部も最近奉天に在りし來り主力を此處に致す事となりたるを以てさしも猛威を振ひし惡疫も遠からず根滅するを得べきかと云ふ

諸會社勃興

戰後滿洲の事業界の勃興は頗る旺盛なるものありて諸種會社の新設さるるもの夥しく今後も尙多數を算し居れるが本年に入りてのみにても既に資本三十萬圓以上のもの十三社、目下設立準備中のもの約十六社あり此等の公稱資本總額四千二百萬圓餘に達するの盛況に在るがこれ勿論大戰の影響に因る經濟財界異常の發展に依るべきが一方近時株熱の旺盛なる所以無數に簇生する募株に何等苦痛を感ぜざるのみか日々市場にて取引されつゝある株價亦巨額に達しつゝありと云ふ

永登浦通信

▲庭球コート開き▲朝鮮皮革株式會社內の同好者を以て組織したる庭球會にては豫てコートの地均し工事中なりしが愈々完成したるを以て七日午前賀田社長の臨席を得て簡明なる希望的訓諭並に始球によりコート開きを催したり▲賀田直治氏の招待宴 賀田同會社々長は永登浦在住の內鮮人の和を圖り自己の親睦を圖る目的を以て七日午後五時より龍山なる自宅に主なる內鮮人並に社員等六十餘名を招待したるが開宴に先だち賀田氏の挨拶に對し一同に代りて始興郡守謝詞並に內鮮人の融和と土地の發展に就き希望を述べ終りて宴に移り京城明月館より招かれたる小外五名の妓生の酒間を斡旋し餘興には妓生の歌舞並に豐田甲兩氏の地にて賀田氏の仕舞等ありが永登浦在住の主なる內鮮人が一堂に會し膝を交へて歡談したる事は既に甚だ有意味なりし點に鑑み今後機會あらば時々內鮮人の會合を催さんと孰れも希望しつゝ八時過ぎ散會したり

過激派の殺到

西伯利の安危は孝爾克の双肩に

ウラル戰況は依然としてコルチャク政府軍側に不利にして過激派軍はクルガン方面よりトボル河に渡り東進を續行中なるがコルチャクは之に對しオムスクより西方二百八十露里の線イシム河に於て

背水の陣

を張り最後の防禦をなすべく計畫中なりと聞けり然るに更にオムスクよりの電報によれば今回同政府は崩壞しコルチャク提督イワノフリノフ中將及びヅートフ中將等三武將より成る政府組織せられたりとの報道に接せり、右の報道は餘りに突然にして之を信ずるに多少躊躇せざるを得ざるものなるが同時に吾人は此報道を全然虛妄なりと斷つくる能はざるなり其證左として八月十日オムスクに於てイワノフが全シベリア露軍司令官に就任しコサック大動員を行ひたる事過激派軍の

破竹の勢

にて東進しつゝあるにコルチャク飽くまで之に對抗するの意志を捨ざる事コルチャクの意志を遂行するにはコサック軍に賴るの他に策なき事等を擧ぐる事を得べし然りと雖も吾人は尙此證左を提げて右の報道を直ちに肯首するものにあらず要はシベリアが過激派の勢力下に甘んぜざらん爲めにはコサック軍に

賴るの外

なく之が爲にはコルチャクは所謂シベリア自治派なる穩健派と絕緣しイワノフ、ヅートフ兩將軍提携して他く迄過激派と戰ふの態度に出づべきものなる事を言ふのみかくてシベリアに於てコサック全盛の時代を現出せんやも圖るべからず唯慨る果して現コサック軍は過激派軍の殺到を阻止し戰線をウラル迄挽回し得べきや否や

商況

株式

東京現株 至急電報

銘柄	拂込	十一日中値（△印下落）
鮮銀	一〇〇・〇	二五四、〇〇
同新	五〇・〇	△一九九、〇〇
京電	五〇・〇	△一六九、〇〇
東拓	五〇・〇	△一一七、〇〇
同新	三〇・〇	△七九、五〇
殖銀	五〇・〇	△九二、〇〇

東京株式 至急電報

銘柄	十一日前場大引	前日比較
東株	三四八、三〇	三、三〇安
滿鐵	一八六、〇〇	三、七〇高
一新	一六六、一〇	一、二〇安
二新	一三一、九〇	二、一〇安
		八〇高

大阪株式 至急電報

銘柄	十一日前場寄付	十日後引比較
大株	三一八、〇〇	四、四〇高
同新	二七〇、〇〇	五、〇〇高
郵船	二一三、九〇	一、三〇高
同新	二一一、四〇	一、四〇高
商船	一八六、〇〇	同
同新	一六五、〇〇	一、三〇高
鐘紡	三一九、五〇	一、八〇高
同新	二七三、九〇	一、四〇高
東紡	[illegible]	九〇高
東糖	[illegible]	
堂米	[illegible]	
上取	五三、五〇	

京城現株 標準値段

銘柄	拂込額（△印騰貴）	時價（△印下落）
仁取	三七、五〇	一五一、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四〇、〇〇
電興	一五、〇〇	二一、〇〇
皮革	三〇、〇〇	二六、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	△二二、〇〇
朝紙	一二、五〇	△三四、五〇
商銀	五〇、〇〇	五八、〇〇
同新	一二、五〇	一八、〇〇
滿毛	一二、五〇	四一、六〇
滿糖	一七、五〇	三八、〇〇
鮮煙	三〇、〇〇	二八、〇〇
輕鐵	五〇、〇〇	△六七、〇〇
鮮土	一二、五〇	二二、八〇
東亞	一二、五〇	△四五、五〇
藥貢	一二、五〇	三八、〇〇
仁倉	一二、五〇	一六、五〇
製粉	一二、五〇	一九、〇〇

之等の關係より買上げられ居るには非らざるか昨日の如き三十三圓迄五百五十枚の商內あり今朝は又々三圓五十錢を唱ふるに至れり

ラサ島奔騰す

上市以來ラサ島は强調を維持しつゝあるが最近燐礦の暴騰に因り（一噸卅圓より六十五錢約定成立尙高騰後）今期の收益資本金六百萬圓に對し尠くも四百萬圓に上る可しと豫想せられ尙ほ傭船料は安値時代に契約切換たれは今期は一層有利なる立場にありて增配を見越されつゝあり又來月は新株廿五圓の拂込徵收せらる可く斯は增資の前提ならずやとの氣構へに買物入り込み最近百五十圓搦みより百六十一二圓處に奔騰せり

一銀增資決定

第一銀行にては既報の如く今回資本金を五千萬圓に增加すると決定し來廿日株主總會を開き增資方法及定款改正の件を附議すべしと云ふ增資の內容は新株五十四萬六千株中四十五萬四千株は大正八年十二月三十一日現在の株主に對し一株に付き一株の割合を以て割當て殘餘の株式九萬二千株中六萬株は額面以上の價格を以て株主中より募集し三萬二千株は役員及行員に功勞株として分配すべしと云ふ

公債株式現物賣買
大阪竹原商店特約 東京山一合資會社特約
新田耕市商店
京城櫻井町一丁目 電一八八一・二三九〇

朝鮮輕鐵安商內

朝鮮輕鐵は千二百萬圓增資と一分の補給增加が人氣を呼び內地方面の買上げ盛んなりし爲め一時七十二三圓迄の取引行はれたるも其後當地に於る買氣稍衰へたるため昨日六十七圓七十錢にて百枚の商內あり四五圓方の低落を見たるも東京に於る定期先物は依然七十三四圓を維持し居れば强ち悲觀材料の現はれたるには非らざるべし

東亞新株低落

東亞煙草新株は應募成績の良好なりし賣買より關係より拂込の遲延を演ずべしと測されし思惑者流の買煽りも加はりて三十五圓のプレミアムを以て賣買され居たるが其後思惑投げ物の誘致したるもの部の嫌氣投げを誘致したるもの如く昨今頓に賣物嵩み更に東京方面より纒まりたる賣物ありたる結果二三圓方の低落を演じ三十二圓のプレミアムを唱ふるに至り安値四十四圓五十枚の取引行はれたり

鐘紡新拂込說

各社が增資及新株の拂込みを頻々として行へるは一は勞働問題などの爲めに資本金を殖やして配當を節するの必要ある爲めであるが鐘紡も時代の要求は舊株を守るを許さず事業擴張を計る事となり愈々新株の未拂込みを徵收するに決したる由にて新株の未拂込み徵收は軈て增資の前提たるべしとの說一部に行はるゝに至れりと

朝鮮製紙强調

朝鮮製紙は久しく三十四圓處に居据り居たるが昨今四圓五十錢より高値五圓五十錢迄の商內を見るに至れるが右は同社製品パルプも愈々去月末より市場に出はれ居る爲めなるべく同社は目下日本人約百名鮮支人約五百六十名を使用して一ケ年一萬五千噸のパルプを生產する豫定なるが其原料は鴨綠江材を奧地で伐採して流下し來るものを河岸より直ちに工場に引き入れる機械裝置もありて頗る大規模のものなりと

朝紡小刻み高

朝鮮紡織は特殊の强材料あるに非ざるも日々小刻みの上進を告げつゝあるが之れ內地に於ける同種株强の傾向として一の紡績株を引上げらるれば自ら紡績株に買氣を萠す風あれば同株も

本日の商內株

▲朝紙百五十枚▲東拓新百八十枚▲ラサ島爲替三百六十枚▲大株十枚▲電鐵百三十枚▲滿糖百枚▲朝紡五百十枚▲第一銀百五十枚▲殖銀百十枚▲日本海運百枚▲東亞四百五十枚▲蒲臺三百四十枚▲第一銀行五十枚▲仁取八十枚▲鮮土九十枚

兜町だより

▲勞働問題は將來事業會社の收益率を減退せしむる傾向を以て居るが現在の實情は未だ左程懸念すべきものがないから今より勞働問題を喋るのは少し早過ぎる結果になる戰後の好相場來りと言ふ信念が多數者の胸中にコビ付いて容易に動かざる際地方から賣物が出て居る▲此間東京の相場の主力株は其餘剩の資金を以て小口の賣物を引取つて行くのである▲此北方面の地方の銀行は預金の多くして貸出しの少ない小銀行は農家の預金を斷り無利子の保護預けで然るべく遣りますと言ふ有樣なので株を買ふ樣になつて居る▲兎に角東京の特別預金利子が六朱より六朱五厘を唱へて居るに拘らず地方の特別預金利子は五朱三厘と言ふ有樣で大都會よりも高かるべき地方の金利が大都會よりも安いと言ふのは全く地方の資金が潤澤なる譯であるが隨て株券が都會から地方の農家に流れて行くは自然の成行と見なければならぬ蓋し地方に散つた株は何時か都會に還るものであるけれども地方の景氣が大都會よりも比較的潤澤な間は地方に出た株は一寸都會に還つて來ないのかも知れない

米況

東京期米特電

◎十一日前場
當寄 三六、九九 止め ……
中寄 三六、七九 止め 三六、八一
十一日前場先限
寄付 三五、八一
九日後場 ……

大阪期米特電

◎十一日前場
當寄 三九、〇七 止め 三九、三一
中寄 三八、二七 止め 三八、三六
◎十一日前場先限
寄附 三六、九九
高値 三七、〇七
安値 三六、八九
止め 三七、〇七
十日後場 ……

神戶期米特電

◎十一日前場
寄付 三六、五七
高値 ……
安値 ……
止め ……
十日後場 ……

下關期米特電

◎十一日前場（賣方警戒小口買進り）

	當限	中限	先限
寄付	……	三七、〇〇	三六、五三
高値	……	三六、八〇	三六、八〇
安値	……	三七、〇〇	三六、五三
止め	……	……	三六、八六

仁川期米

十一日前場 輸入免稅に崩る

今朝天候晴天各地寄電未著なるも前日より場面軟化せし折柄大阪氣配安と近く發表されんとする雜穀輸入稅の免除を動機に軟派熾烈に活躍して當限出來ざるも中限四十一圓九十一錢と叩きたれは先限は愈々氣勢を挫かれ二十九圓九十五錢と十九丁安に寄付しも強氣筋の防戰と目先利喰に四十一圓〇三錢と跳返したるも再び投げ物に九十七錢と大微戰に引▲第二節 當出來ざるも中四十一圓九十一錢より八十五錢と⑤の賣りに叩かれ八十四錢と返したるが先九十四錢と不勢に始めしも目先利喰ひに四十圓廿丁度と盛返したるが⑤の賣りに六錢と押し七▲第三節 當出來ざるか中⑤の賣買に九十二錢と始め先九十八錢より四十圓廿丁度と上向せしも六錢と保合ひに引▲第四節 當限四十二圓十錢出來中先九十錢より八十三錢と崩れ込みたるへ⑤全國買に八十三錢と跳返し九十二錢と不勢に引▲第五節 中七十五錢より七十二錢崩れ五錢と引締め先七十五錢より八十三錢と押目買物に伸値み七十六錢は目先の投げ物に八十三錢と返し十二錢と不勢に引

値頃買尙旺盛

昨場面は地場の好く賣向ひたるに拘はらず押目待ちの買人氣に支へて下邊りしも今後は阪地の

◇公定相場 十一日前場

寄付	三九、九五
止め	三九、八二
高値	四〇、〇三
安値	三九、七五
一節	三九、九七
二節	三九、九七
三節	三九、九八
四節	三九、八七
五節	三九、八〇

本日出來高 當限 九百石 中限 二千五百石 先限 十八萬六千五百石

◇帳入値段 當限 四十二圓二十三錢 中限 四十一圓四十錢 先限 三十九圓九十九錢

十日出來高 二十八萬五千石

氣安移りと共に景氣回復による作柄見直し構へ地場筋は此處一番賣崩しを試みて投物を喚び出さん形勢なりしも立會ひは案外投げ物薄きのみならず安値は却つて買ひ拾はんとする氣勢を示したる利乘せ買多き爲め兎角相場の伸力秀ばず遂に四十圓臺復舊を見ずして打止めたるが軟派は何か動機を買崩しマバラを鏖殺せずんば止まざる意氣込みなると此處まだ〳〵値唱思ひの買氣旺盛なる丈に眼先灰汁拔けの反落を演ぜんとする傾向あり

市場雜觀

材料難の相場は總て仕手關係に左右される事が多いのであるが特に仁川の相場は其の傾向を有して居るで阪地の相場を見附けて損する事が實際多い即ち前日相場が其の通りで阪地高を豫想して買進んで居ると地場が買向ふて伸力を縮め大阪の十四五丁安を見て無茶苦茶に賣叩いて投物を喚び出すのだから折角の値を豫想した場合は自然五六十丁も崩れる事になるので買は買方の罪とも云ふであろうが其兵衞を利喰いして知らぬ顏の半兵衞で客の手振りを眺むるのだから客方の憤慨するのも無理の無い話であるが併し又現在の買方に夫れを凌駕する程の有力なる後援者の現れぬ處に▲賣方に有力なる手筋が潜んで居るので少々位い阪地高に刺戟されて買煽られたとて敵れ退く連中の尠ない丈或程度迄歸ると玉凭れと云ふ振合ひに其の又反落も激しいのであるから一概に論ずる事は出來ぬので公平論から云へば▲人氣の裏を走ると稱する當り障りが無いとして十一月限の伸の鈍いのは來客筋が買募いの傾向と有力者が安値を突込んで賣れに起因すると見るの外はないが前日から弗々有力者の買物が⑤全から現れて▲三萬石計り安値を拾はれて居るので現下の戰爭は五分〳〵と云ふ仕手關係になつて來た相場も斯なると建玉に腰が入りて來るので無茶な壓迫は出來ぬのであるが此勝敗は如何に決するであらうか▲阪地の相場を眺むると期近高は免れぬように有るが仁川の相場は氣味が惡いので買躊躇する向が多くて昨後場から戾賣りに偏傾された振合もあれば或は人氣の裏を走り限月高を演ずるに非らずやと唱へる向もあるが果して如何

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
今村覺次郎
電話 長三三七番 三六八番

京城米正市場

昨入電の內地正米は東京三四十錢高大阪二十錢高を移せしも定期は明二百二十日の無難見越しに逆に安氣配を報じ仁川市場は一段と氣崩れたるより過般來買見送りにある當正米市場は天候の恢復と俟つて荷主益々焦氣み生じ次第々に買人の附値を追ひて折合ひ來らん風情にて今朝は地搨上玄米の四十圓四五十錢處を唱へ昨日來更に二三十錢方の下押を見せたるが秋日和の好順に在米の豐富は今後尙續いて相場の低落を促がすべく內地も厄日無難見越しの報あると穀類輸入稅免除等の軟材あれば眼先尙この崩れあるや測り難し

麥粉軟材嵩み

一時鮮人間の思惑熾烈なりし麥粉も荷渡り一巡と俟つて人氣漸く下火となり相場も稍の六圓十處より五八九十錢に引弛みて今日尙此邊に落付き人氣を示せるが近く發表されんとする穀類輸入稅の免除と滿洲方面より輸移入殺到に於て一袋三十五錢前後の掛り費を除き夫れ丈け市價に影響を來す譯にて手持筋に取りては可成りの打擊なるに拘はず開城方面の思惑品は虎疫猖獗の影響を受けて荷捌きの途に窮し居れる模樣にて昨今同方面より當地に逆送し來る物少なからず尙軟材は夫れのみに止まらずして本品と關係深き正米相場は逐日漸落を示せる等手持米筋何れも前途の成行きに恐怖を抱き漸次賣退き物の增加せしめん振合ひあれば眼先少なくも五六十丁方の反落は免かれ難しとの觀測行はる

石油市價引弛む

石油は前月初旬來思惑熾んに行はれて市中値は松函旗函共に建値より一圓三五十錢の上値に上りたるが其後內地は需要季を控へ却つて松函一圓五十錢の値下げを行ひたる外英米油共に鮮內供給の準備貯油潤澤なる等にて思惑筋も追々嫌氣を催し來れると共に市中相場漸次引弛みて昨今建値九圓八十九錢の捷にて十圓處に下落し其賣殘さ無き迄に至れり併し一部思惑者中には昨秋の突飛相場を演じたるとて本年も又需要季に入らば其轍を踏むべく自信しつゝあるものゝ如きも昨秋の突飛原因は當時俄然浦鹽方面の輸出ありて鮮內の供給缺乏を訴へし結果なるも本年は前記の如く兩社の貯油潤澤と右輸出なき爲め今後需要季に入るも却つて相場の下落こそ期待さるれ昂騰は到底望み難かるべしと

仁川正米市場

此頃正米は更に取引行はれずと云へ矢張り人氣丈は多少軟弱の氣を示しつゝあるも手持筋頑張りて容易に安く賣放たず各地より思惑高を維持せる傾向を有するの唱へ平澤三等神力四十一圓八十錢より二圓見當に玄米も三十九圓八十錢より四十圓見當に弛みたるが今回總督府にて近く發表されんとする早害の善後策として補食物の輸入稅撤廢云々に付いて正米界に緩和を見る事ならんと想像的の賣急ぎも幾分現れたるにあらずや弗々賣物多き傾向を示し來れり

白米愈五十圓割

白米は引續き原料の安氣配と小賣値下げに牽かれて昨日より更に三五十錢方を引下げ市中卸値は一等米四十九圓四五十錢を唱へられ眼先尙軟調の氣分あり

釜山正米市場

內地期米の低落を入れて買手は見送りの姿となり三四十錢安三等神力四十一圓八九十錢にて僅に一千叺內外の商內に過ぎず大豆は持合（十一日釜山）

三品

◎十一日前場

綿布（一二二）銘	十六圓七十錢
九月限	五五一、二〇
十月限	……
十一月限	……
十二月限	五〇八、一〇

綿布兎角行惱む

此一兩日來幾分調子付たる綿布界も未だ地方在荷の消化思はしからざる折柄にて商は腰を入れて買進まんとする勇氣なきのみならず兎もすれば在荷過剩を憂ひて引込み方針を取らんとする風情にて此處必需以外の取引殆ど行はれず相場も三エー現物の五百圓は唱へのみにて取入なく十一先二十三四圓七十錢乃至七十五錢と小甘き成行を呈せり

藥草講義錄
農家の大福實なる有利な藥草の栽培法野生藥草の採取法調製法販賣法等を詳說す詳細ハガキにて問込み東京神田水道橋

各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候
陸軍御用
ツ
御用品切の節は本店へ御注文願上候
人蔘エキス
朝鮮京城本町
津村兄弟商會
電話 二四〇八番 一八〇七番
振替京城三五一一番 電略（ツ）又は（ツム）

第七回 東洋拓殖株式會社社債募集
一、募集總額 壹千萬圓
一、利率 年六分五厘
一、發行價格 額面百圓に付金九十七圓五十錢
一、申込期間 九月十五日より廿日迄
▲御通知次第參上御相談の上便宜御取扱可仕候
有價證券現物問屋
東京現物團株式會社角丸商會代理店
京城古市町十四番地
入 近藤修商店
電話長六七二番一八三五

ページー
貨物用 乘客用 自動車各種
京城長谷川町百十六番地
內外興業株式會社自動車部
建築材料部 黃金町二丁目

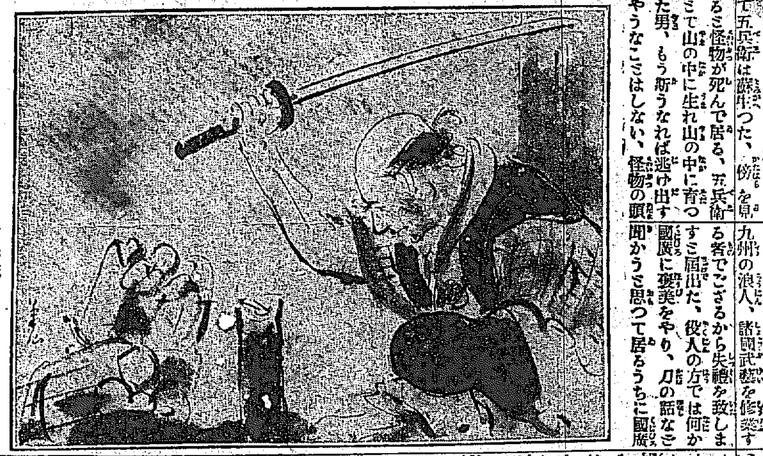
痔疾專門
京城明治町二丁目（本町より入る中央）
京城久枝肛門病院
電話 二一〇

日本名刀傳 百五十七

東京　田邊南龍講演

堀川の國廣（廿八）

國廣の鍛つた刀が自然と抜けて怪物の横腹に差さつたのは、國廣が精神を籠めて鍛つた刀でありますから、魂が這入つて居ると見ゆる、流石に荒き怪物も急所を突かれましたから堪らない苦しき聲を發して四邊に響きを打つて其處へ倒れました、五兵衛は怪物の勢ひに縋いて氣絶をして仕舞つた、其の中に夜露に當つて五兵衛は蘇生つた、傍を見ると怪物が死んで居る、五兵衛こそ山の中に生れ山の中に育つた男、もう斯うなれば逃げ出すやうなことはしない、怪物の頭の毛を掴んでヅル／＼引摺りながら戻つて來た、漸く夜の明方太助の家の前迄來て　五『太助どん／＼、起きさつせい／＼、怪物を退治て來た　太『ナニ、五兵衛どんかへ、能く無事で歸らしやつたの　五『難有いことにはお前の家のお客さんの爲めに此の五兵衛も助かり怪物も退治ることが出來た、早く客人にお禮を言ひてね　太『さうかね、客人から借た刀が役に立つたのかね、　五『此の獣々が私に飛掛らうとした時に此の刀が自然に抜けて是れ見さつせね、此の通り獣々の脇腹突刺さつた　太『ウーム自然に抜けたのかね、自然に抜けて突刺さつたのかね、不思議だなァ』早速國廣に此の事を話すと、國廣ニツコと笑んで『扨こそ我一心を神も感應ましましたか、山奥に棲める惡魔を退治することの出來たのは、是れ偏に諸天高靈の御蔭なり』と喜びました、此の事を役人に届る、役人からは御褒美として五兵衛へ銀二枚下され、太助方へ滯在の武士何れの者か知らぬが病氣全快の上は役所へ罷り出るやうにと云ふ御沙汰、もう獣々の災が無くなつて村方一同大喜び、國廣を尊敬致す其中に國廣の病はスッカリ全快したので、もう出立しやうとなる、玆で太助夫婦始め五兵衛村方一同首途送別の酒宴を開き、國廣は一同と一献酌で別れましたまた役人の方へは九州の浪人、諸國武藝修業の者でござるから失禮を致しますと届出た、役人の方では何かすと國廣に褒美をやり、刀の話など聞かうと思つて居るうちに國廣は出立してしまつたので、別段の事も無く其儘になつた、五兵衛は途中迄見送つて別れを告げました、所で玆に又國廣が計らずも一つの名刀を手に入れる御話がございます、國廣道を急いで長州の萩の手前の入江村と云ふ所迄來ました、此所は百姓家が五六軒もある小さな村落にて而して至つて閑靜の所　國『何と云ふ好い景色なんだらう、斯う云ふ所で一生送つたら宜いだらうな、併し大分足も疲れたし腹も減つて來た、どこか休む家はあるまいか、生憎掛茶屋の一軒も無い困つたものだ』と四邊を見ると遙か向ふに小やかの百姓家があつて、七十近い老爺が木の根へ腰をかけ、右の手へ鉈代りに長い刀を以て頻りに薪を割つて居る、其處は刀鍛冶だけに直其の刀に眼が著いた　國『アノ老爺、いくら百姓で刀が要らぬとはいへ、鉈代りにポン／＼使つて居るのは惜しいものだ、まア一つ休まして貰はう』ミツカく／＼やつて來て　國『御免……』　老『これはお武家様、京から下つて入らつしやつたかの　國『ウム京に住んで居る者だが此邊はなか／＼風景が好いの　爺『長州でも此の邊はまァ風景の好い方でごぜんやす、まァ疲れしやつたらうから緩くり腰でも掛て休んで往かつしやれ、澁茶の一つも入れますべゐ　國『それは辱ない、少し休ませて貰ひませう』と緩くりと腰を掛けて老爺の持つて居る刀を眺て居る　爺『オイ、婆さん、お茶を一つ入れな　婆『ハイ／＼是れはお武家様入らつしやいまし　國『少々お邪魔を致す　爺『お客様、もう少しで此の薪を割つてしまひますで……』爺さん今度は立上つて、彼の刀を大上段に振かぶつて　爺『エッ、エイ』と言ひながらスカン、スカーン／＼と薪を割る其の切味の良さ、國廣は婆さんの出した茶を飲まず、一心に刀を眺てる、老爺はやがてスッカリ薪を割つてしまつたので　爺『ヤレ／＼是れでまアーと月の燃料はある、オー足疲れた、併し何時に變らず刀が能く切れるので助かる　國『老爺さん、ちよいと其の刀を見せてお呉れ　爺『斬れるにも切れないにもいつに磨いだこともありませんが、實に能く切れますよ



○電氣會社機械購入　統營電灯株式會社專務藤光卯作氏外二名は器械購入れの爲め先般來大阪に出張中なりしが此程統せる原動機及び發動機等併せて約三萬圓なりと云ふ建築地は近く總會の上決定し直ちに工事に着手し竣工期は來春三月頃なるべし（釜山）

○參禮面消防組織　全北全州郡參禮面は近來著しく發展せるが愈々消防組織の必要を感じ過般來當地有志より寄附金二千餘圓を醵出して組織する事に決し器具機械も不日到著の筈（全州）

京城本町二丁目　野田時計舗（電話二八七四番）

九月十二日（舊）閏七月十八日　金曜日

二百廿日

▼九紫▲注意に越せし事なき日
▼一白▲表面は誠に好き日なれど油斷なり難き日誠實なれば吉
▼二黒▲裏表より福の舞込む日
▼三碧▲見かけは如何にも惡きがれど心正しからざれば叶はず
▼四緑▲前後不揃のことある日なれど其實は情の籠る日なり
▼五黄▲外面は誠に陽氣に見ゆる日なれど内輪の苦勞のある日
▼六白▲幸福の日、有力なる援助を得れど但不正なれば叶はず
▼七赤▲くさ／＼する如き日なれど其味はひのある利益ある日
▼八白▲行き詰る如き日なれど其の實中々面白味のある日なり

京城府告示第二〇號
大正八年度京城府歳入出追加豫算左ノ如シ
大正八年九月五日
朝鮮總督府尹　金谷充
大正八年度京城府歳入出追加豫算

歳入		
第一款	臨時部	
	繰越金	
追加	金二千八百九十七圓	
計	金二千八百九十七圓	
歳出		
第一款	臨時部	
	臨時手當	
追加	金二千八百九十七圓	
第一項	臨時手當	
追加	金二千百二十二圓	
第二項	傭人臨時手當	
追加	金七百七十五圓	
計	金二千八百九十七圓	

演藝案内

京城明治町　電話二六〇　浪花館
▲革新浪界の泰斗敷島大藏一行
當る九月九日午后六時開演
▲本日の讀物
▲演藝
五郎正宗　敷島武藏
相馬大作　敷島新平
江戸の花勇奴　早川如燕
義士傳　浪花家辰美
明治白浪五人男　敷島大藏
大藏獨の曲節夾雷明に落す勿れ

京城本町一丁目　電話九七番　喜樂館
當る九月十二日より特別映畫提供
實寫オリンピック大會の實況　全四卷
滑稽マックスの運轉手　有名なるマックス氏出演
▲伊太利チネス會社特作品
探偵活劇　秘密の手　全五卷
財産家の娘マチルダは先祖代々より傳はる不思議の指輪を所持し居たるが……

京城本町　電話五七八　壽座
當る十二日昼夜
▲全十三場　奇々怪々　赤壁明神
……

美術家　全五場
上野東照宮前　四ツ谷伯爵邸　五玉川

日本橋　全三場　二井上新吉宅　三

本町二丁目　電話一〇五〇　壽舘
▲浪界之名人東洋軒雷右衛門
……

日本活動寫眞會社代理店
櫻井町　電話八七三　大正舘
當る九月十二日より特別大寫眞提供
米國キーストン會社特作
ニコ／＼活劇　コンクリンの番頭
▲明石騒動
▲獨特合併　節水府公
陸軍省御許可
西伯利出派遣軍　實況
……
▲二人權三　全五千呎
……

月やく
ごまり不順でお心配の方へ
月やくまり不順のため食物までつくむかつき時々下腹痛み何となく身體の工合悪くこれまで色々と他の藥を用ひても効なく失望と損害を蒙られる方は誠にお氣の毒に堪へません、こんなお不幸の方は一時も早く私方へお出下さい何の副作用もなく妙に良くきく月經の專門藥があります、遠方で出來ぬ方は返信料を添て申込あればお知らせす
東京市四谷信濃町電車停留所前
大阪曾根崎上一梅ケ枝町電停前
月經專門藥本家　藤田藥舗

活殺自在
人の心を知る法
本書は實驗心理學の大家白龍子先生が苦心多年の獨得秘傳を公開せられたるもの應用自在、明感眞に神の如き前無比の快著である。
人の心の中の世の中に男心女心自由自在に之を看破し人に好かれ人に慕はれ社交の有利男女の和合家庭の圓滿を望み、不幸を轉じて幸福とし進んで自他の運勢を知らんとする人は一日も早く本書を讀め。
今回發表記念の爲め千部限り特價金六十錢送料六錢にて分本す後金希望者は新聞名記入注文次第代金引換郵便實費で急送す
東京麹町平河町一の六　新興社
振替東京三三六五四

結核專門　古賀病院
九州線二日市驛前

公債株式現物賣買
證券担保金融信託
工業藥品理化學器械
滿洲製紙會社特約店
（龍）開澄商會
大連株式同業組合員
滿洲證券現物市場仲買
大連市若狭町一一三
電話長一七九八番
振替大連二一〇二番

職工募集
洋家具簞笥類製造職人
右募集ス御希望ノ方ハ左記へ御照會相成度候也
月給　鮮人　十八名
安東縣五番通四丁目
洋家具商　岡田木工所

電話八五五番
本町二丁目　吉田屋

御旅行に必ず弊店の鞄を

定價表進呈郵券二錢要す
東京芝區見町　内田靴鞄商店
振替一七八一

商業登記公告

京城地方法院

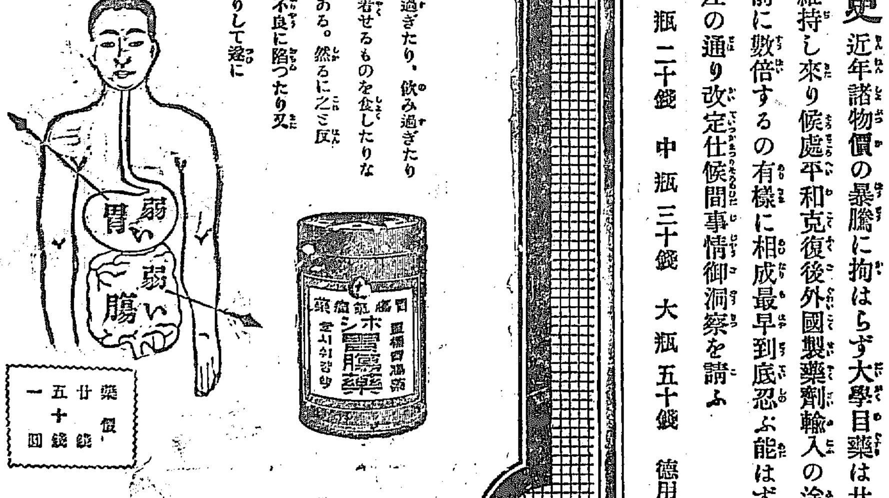
職業
特約店募集
豊國商會

若き男女の必讀書出づ（最近刊）
生殖器學全書
發行所　東京神田三崎町二ノ一〇　メイル、タイムス社

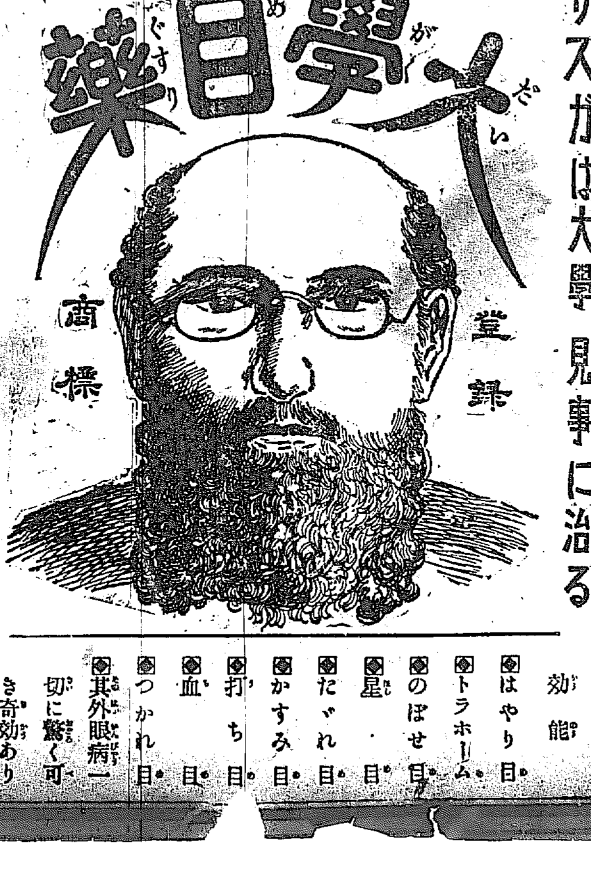
外科　皮膚科醫院
瀬戸
京城旭町二丁目（電話二四九八番）
醫學士　瀬戸潔

胃い強い＝藥腸胃シホ＋胃い弱

胃腸が常に強健でさへあるなれば少し位食べ過ぎたり、飲み過ぎたり又は過つて不良の飲食物や恐い病の黴菌の附着せるものを食したりなどしても大概何の障害も起らずに濟むものである。然るに之と反對に胃腸が弱つて居れば少しの原因でも消化不良に陷つたり又は激烈しき中毒症を起したり傳染病に罹つたりして遂に一命にも係る様になる、殊に夏は暑さの爲に胃の筋肉が弛んで働きが鈍くなり身体が倦怠一般に衰弱を來すから此弱り目に附け込んで色々の黴菌が侵入し遂には赤痢やチブス、コレラ等に侵れ易い、斯の如く夏は一年中で一番胃腸の危險な時である、されば平常胃の弱き人は勿論、健康者も注意して毎食後必ずホシ胃腸藥を服用して常に強健な胃腸を保たれよ



東京　星製藥株式會社



效能
◎はやり目
◎トラホーム
◎のぼせ目
◎星目
◎たゞれ目
◎かすみ目
◎打ち目
◎血目
◎つかれ目
◎其外眼病一切に驚く可き奇効あり

大阪合資會社參天堂藥房發行

▲定價改更　近年諸物價の暴騰に拘はらず大學目藥は廿年前發賣當時の定價を維持し來り候處平和克復後外國製藥劑輸入の途開けたるも高貴藥は戰前に數倍するの有樣に相成最早到底忍ぶ能はず止を得ず九月一日より左の通り改定仕候間事情御洞察を請ふ

◎新定價　小瓶二十錢　中瓶三十錢　大瓶五十錢　德用瓶壹圓

第五版
京城日報
（年中無休刊）
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
印刷人　小川三之
電話番號長六千九番　振替京城三〇〇番

諭告衍義（三）　京城日報

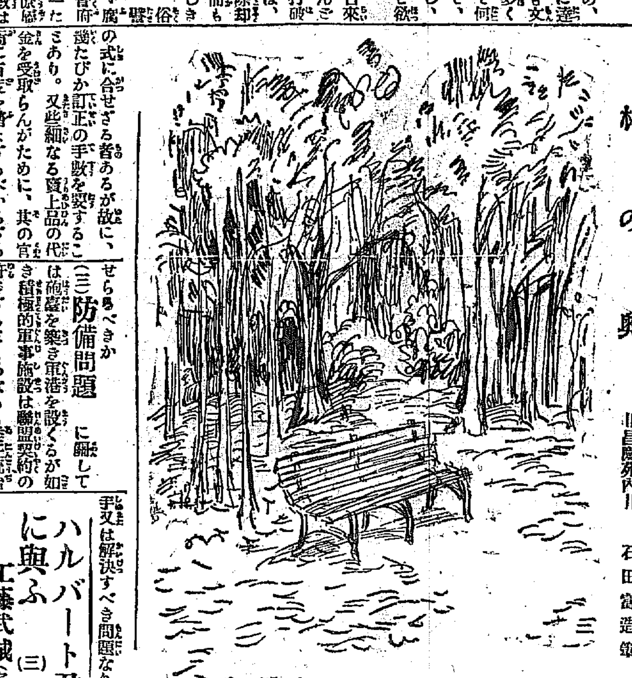
憲政制度の統一擴充に就いては、去る九日の紙上に於て既に略說したる所なるを以て、今は須く走りていはず、直ちに第三段なる將來の方針に入りて觀察するあらんとす。此段は直接民衆に關係する諭告の眼目たるを以て、最も周到に熟思するを要す。其文は大略左の如く分解することを得。

目標
公明正大の政治
方策
一、形式的弊習を打破すること
二、與衆の便宜を圖ること
三、民意の暢達を圖ること
四、鮮人任用及び待遇
五、舊慣資治

是に由りて民人の福祉を進め、地方自治制度實施の究竟地に達せんとするに在り。然れども文字簡約、且つ抽象的の語句多く、其の實際に現はる、所果して何物なるやを知るに苦むを以て、吾人は聊か言外の意を揣摩し、之を後日に徵する所あらんと欲す。

第一、形式政治の弊は、古來いづれの邦に於いても、殆んど官廳の附物にして所謂政弊打破の聲なきと稱するものは、十の八九は此の形式拘泥を除却するの謂ならざるはなし。而も之を除却する一方に、又新しき形式拘泥の弊を醸生するは、俗流政治の免れざる所にして、譬へば停滯せる池水に、斷わず腐蟲を生ずるが如し。朝鮮總督府創始以來既に十星霜を經、一たび總督の更迭ありと雖も、僚屬（實際の執務に當る）の大多數は依然たる舊顏にして、其間匪々の繁文縟禮の起るあり、相因襲して形式拘泥の弊を致したるは吾人も亦之を認む。今や世界の大勢は漸く一轉し、官廳の執務の如きも成るべく簡約敏捷にして、實質的の奏功を旨とする風潮に移り、既に中央政府に於いても、着々此方針に據り改善の實を舉げんとするの際なるを以て、總督政治の一新に當り、第一に之を標榜する所以を察するに難からず。乃ち官制改革に伴なふ官吏敎員等の制服廢止の如き、其の一例として之を見るべく、其他各般の施設に於いて、吾人は此の方針の實現を見るに至るべし。唯ここに望ましきことは舊來の陋習打破と共に、新しき弊習の件生せざらんこと是れ。即ち絕えず清新の空氣を疏通し、沈滯腐敗を豫防するなくんば、日ならずして又もとの木阿彌を現出すべきなり。

第二、與衆の便宜とは其の範圍頗る廣汎にして、一例に徵す可しと雖も、曩日の訓示には『事務の整理簡捷に努め、民衆の便益を計り、官廳の威信を保持すべし』とあり、是は主として吏僚に對する訓言なるも其の民衆の便益なる文字は、こゝにいふ與衆の便益と同意義と解すべきに似たり。果して然らば前項形式政治の打破と密接の關係あるものにして、形式打破は即ち與衆の便益を圖る所以たるべし。假りに一二の例を設くれば、由來官廳に提出する諸願屆書の如き、往々にして一字二字の式に合せざる者あるが故に、幾たびか訂正の手數を要することあり。又些細なる寶上品の代金を受取らんがために、其の官衙に百度を踏まざるべからざるが如きの不便は、爾來之を除却せんとするに在るべし。



林の奥　日昌慶苑內　石田富造筆

南洋統治問題

手塚民政署長並に海軍當局の意見を綜合するに我が委任統治下に入れる南洋諸島は現在の臨時南洋防備隊司令官の手を離れ新に南洋廳に關する官制施設中に於て軍事的占領に伴ふ一時的施設を廢し南洋廳長官の下に民政署を置き教育產業衞生其他百般の事務を司らしめんと企業しつゝあり尤も委任統治に關する細則は華盛頓會議に於て開催せらるべき筈なるも同會議が多少遲延する見込みにて其れ以後に非ざれば南洋廳新官制も決定し難き事情あるも目下海軍省並に拓殖局案によれば

（一）長官の資格 に就ては一致せず一は親任官とし他は勅任官とすべしと傳へらるも這は華盛頓會議の委任統治中丙種に屬するもの如何なる點まで統治へらるゝかに依つて決定さるべし

（二）行政區劃 は諸島の位置東西に連り居りて現に標準時の如きも三個に別れ居り地理上現在の區劃たる（イ）ヤルート（ロ）ポナペ（ハ）トラック（ニ）ヤップ（ホ）パラオ（ヘ）サイパンの六區劃とするを便とすべし而して南洋廳の現在地もサイパン說を唱ふるものありパオラ說を唱ふるものあるも結局全群島の略中央に位するトラックに選定さるべし

（三）防備問題 に關しては砲臺を築き軍港を設くるが如き積極的軍事施設は聯盟規約の許さゞるところなるも委任統治の實績を擧ぐる爲島內の秩序維持上若干の警備隊を存置する必要あり警官を派遣すべしとの論もあれど支那の領土たる山東に對すると委任統治となれる南洋諸島に對するとは事情を異にするを以て若干の海兵をも要所に駐屯せしめ之に加ふるに必要なる巡邏隊を置くに至るべし而して時々帝國艦艇群島を回航し治安維持に萬遺憾なきを期し

（四）島間の交通 はヤルート、ポナペ、トラック、ヤップ、パラオ、サイパン間に定期船の航路を開き又我が軍事占領以來右六箇所に無線電信局を置けりヤップを中繼ぎとするグアム、上海メナト間の海底電信問題は過般來米國上院に於て論議せられ居たるがヤップ島の管理と海底線とは全然別問題なれば我國に有利の解決を見るに至るべくただヤップ上海間の電信に關係國が支那にも相當の發言權を有せしむるやう盡力するに非ざるやとも猜せらる

（五）土民土地所有 に關する權利觀念は比較的單純なるもサイパン等にては酋長の所有權に對する意識明確にて若し他地方と同樣の處分を與ふる等の手段を取る必要あるべく又內地人の移住日に多きを加へ目下二千名以上の邦人あり將來他國人の來住者增加し訴訟問題等起らば面倒なる事態となるべきに依り適當の手段を講ずべしと其の他アンガール燐礦掘下問題港灣改築問題等幾多新官制制定後着手又は解決すべき問題なり

ハルバート君に與ふ（三）　工藤武城（寄）

萬々一貴國に於て野蠻なる私刑なく、公平なる裁判が黑白人間に行はれたりとすれば『黑奴等も何すれぞ平地に波瀾を起して大動亂の骰子を投ぜんや。川柳に之あり『見物を皆盲目にして瞽女は行水し』世界の歷史家が虛言者ならざる限り、貴國が墨西哥の一部を併合し、布哇を奪ひ、比律賓を併せ、玖馬を取り、アラスカを獲る、尙ほ慊ずして、西印度の丁抹領を其の有とした事實ば之を棚に上げ、仁政を布かんと努力せる日本に對し漫に惡罵を注ぐが如きは、將に四國を盲目とし自己の臭骸を驅せる瞽女に彷彿たらざるなきを得んや。

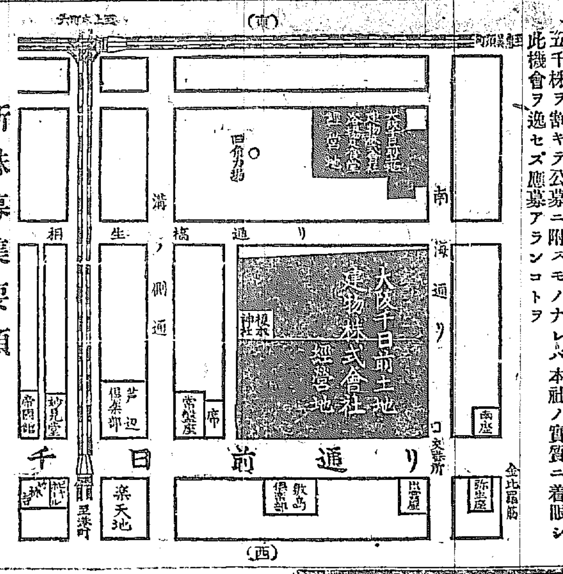
尊公等は、日本を武力的盜賊と云へり。巴里會議の軍備縮小の發言權者たる貴國は常備軍を有し、海軍を增加し、海軍を英國以上にせんとし太平洋の沿岸に、巴奈馬運河に、布哇に、非律賓に、日本に隣接せるグアム島に、盛んなる防備を成して居る。然して日本が新に獲たる南洋諸島には何等の軍備的設備をも成すを得ざることを強要して居る。徒らに他國に對して罵言を逞しうする前に當つて、宜しく兩國の歷史と其現狀とを比較しては如何であらうか、之尊公のドクトルの學位に對しても至當の手段と思ふ。尊公等は、朝鮮問題に干渉する以前に於て、何が故に先づ非律賓や布哇の獨立を許さない乎、文化の程度に於ても時として彼等は遙に朝鮮人を凌駕して居る。日本なるが故に是が非となり、米國なるが故に非が是となるの理由は聊かも之を發見する事が出來ぬ。尊公等が斯る不逞を經號するのは、吾人の爲よりも、寧ろ尊公等の爲に之を悲しむのである。弊國日本は、武力を以て貴國より開國を迫られた國である。然して貴國に向つて開國したる吾國民は今や貴國に於て閉國の厄を蒙りつゝあるものである、加之、吾國民は貴國に於て學童離隔問題や、所有土地沒收問題や、布哇敎師問題や、甚だしき凌辱を蒙つて居る。偶々貴下が、余と共に此の面より之を研究するの好個の地位にあるを憶ひ、親しく貴國の國情をも諳て、貴下共に其の外交政治の門外漢たるの對照とは茲に貴下に對して一書を裁する所以である。終りに臨んで貴國の隆盛と貴下の健康を祈る。（完）

有樂町より　東京支局

▲去る九月三日の朝有松前法制局長官母堂の葬儀が青山齋場で行はれた▲儀式に參列すべく集つた朝野の名士間には忽ち朝鮮に於ける爆彈事件が話題となつて或は甲者論ずれば乙者是れを聞し容易に盡くべくも見えなかつたが▲茲に飛行中將長岡外史將軍例の美髯を捻り乍ら石塚東拓總裁の前にツト進みより『ヤアー石塚君今日は是非とも一杯買ひ給へ』と忽ち正面より一本打込んだ▲さすがの總裁もこの不意討には豆鐵砲を喰つた鳩の樣に目許りパチクリさせ乍ら一向に其の意を解しかねて居ると▲「元來君は東拓總裁で京城に居るべき筈ぢやないか、怪我したつもりで一杯買ひ給へ」と將軍は續けさまにプロペラーを回轉させた▲それで漸く判つた總裁は哄笑一番『ナーンの事だ東拓本社は東京だよ』と辛くも受け流せば▲將軍は更に滿鐵の能居氏を攻めかけた▲並居る人々腹を抱えて『こうなつて來ちやア京城の爆彈よりも恐いぢやあないか、流石相手は飛行將軍だけに頭の上から續け樣の爆彈投下は迚もやり切れない』とお蔭で隨分陽氣な葬式だつたさうな

大阪千日前土地建物株式會社新株募集

一本社ノ經營地約貳千坪ハ全部大阪府制定ノ興行許可地域內ニアリ
一本社ハ現在三ケ所ノ興行場ヲ有シ尙其興行許可地內ニ於テ朝日浴場ヲ有ス
一本社所有地所ハ大阪千日前通リノ最モ繁華ナル位置デアリテ其地廓ノ三分ノ一以上ヲ占有ス
一本社ハ現在浴場ヲ擴張シテ一大溫泉浴場トナシ大阪市民貳百余萬ノ渇望セル多年懸案タル千日前噴泉浴場ノ建設ヲ實現セシム
一本社ノ現在所有土地ハ平均一坪六百八拾圓ニテ買收セルモノ之ヲ現今其附近ノ地價壹千七百圓內外ニ比セバ一坪ニ付金壹千圓內外ノ奔騰ヲ示セリ則チ本社ハ所有土地全坪數ニ對シ優ニ貳百萬圓內外ノ差額利益ヲ獲得シ會社ノ資產ヲ增殖シタルモノトス
一本社ノ經營方針ハ其根本ヲ最モ安全ナル地所ニ置キ他方營業ノ收益ト貸家賃貸料ノ收入等相俟ツテ地價向上百年ノ產ヲ作ラントス
一本社ハ增加資本金壹百五拾萬圓也ニ對スル株式三萬株ノ內五千株ヲ割キテ公募ニ附スモノナレバ本社ノ實質ニ着眼シ此機會ヲ逸セズ應募アランコトヲ



新株募集要項

一、募集株數　五千株
一、壹株ノ金額　金五拾圓
一、第一回拂込金　金拾貳圓五拾錢
一、申込價格　額面以上（プレミアム付）
一、申込株數單位　拾株
一、申込證據金　壹株ニ付金五圓
一、申込期限　大正八年九月十日ヨリ十五日迄　但シ期日前ト雖モ申込ヲ受ク
一、募入決定方法　申込價格最高ヨリ順次募入シ同價格ノモノハ適宜決定ス
一、募入確定證據金　申込ノ額面超過金額ト同額トス
一、拂込期日　大正八年九月廿八日
一、第一回株金拂込期日　大正八年十月廿日（申込證據金併算）
一、額面超過金拂込期日　大正八年十月廿日（確定證據金振替）

右株式募集申込取扱ヲ左記銀行又ハ取扱店ニ一任致居候ニ付應募御希望ノ方ハ同行又ハ取扱店ヘ申込被下度候

取締役社長　大和藤兵衛

申込取扱所

大阪　浪速銀行　同　近江銀行支店　同　第三十四銀行支店　同　第七十銀行大阪支店　岸和田　寺田銀行　堺　寺田銀行堺支店　和歌山　四十三銀行　京都　近江銀行支店　東京　近江銀行支店　神戸　浪速銀行支店　同　五十八銀行支店　明石　三十八銀行支店　加古川　三十八銀行支店　姫路　廣島商業銀行支店　廣島　後藤銀行　同　協立銀行　鳥取　近江銀行支店　彥根　近江銀行支店　同　堺田ビルブローカー支店

名古屋　愛知銀行　同　名古屋銀行　同　十一銀行　飛彈高山　飛彈銀行　岐阜　十六銀行　福井　敦賀銀行　松本　西三銀行　靜岡　三十五銀行　大聖寺　八十四銀行　甲府　若尾銀行　福岡　嘉穗銀行　同　浪速銀行支店　同　十七銀行　熊本　熊本銀行　久留米　十七銀行支店　佐賀　古賀銀行　鹿兒島　鹿兒島銀行　高松　百十四銀行　高知　土佐銀行　松山　高知商業銀行　京城　朝鮮商業銀行　同　朝鮮銀行

追て會社內容書及申込書類は御申越次第送呈可仕候

大阪市南區九郎右衛門町二十三番地
大阪千日前土地建物株式會社
電話南五〇六三番四六六三番
尙當會社に於ても御申込取扱致候

朝鮮及滿洲に限り株式申込十五日締切
大北炭礦株式會社創立事務所
▽詳細は本紙九月九日發行第一面にあり

これは萬年筆を
金壹圓で買ひ受けます

此好機會を利用せらる可き時は今!!

各位が御持合せの萬年筆で若し毀れて再び使用の出來ないものが有りましたらマークの種類や金ペンの有無を問はず例へ一部の破片丈けでも直接御持參若くは郵便で御送り下さると金壹圓で買受け致します

而して以上の買受代金は當日より向ふ貳ケ月間以內に代一手販賣に係る左記パイン萬年筆の內何れかを御買上げ下さるる時に於てのみ定價の內より控除すべき特權のある割引券として差上げます尤も即時に御買上に下さつた時は割引券の代りに其代金丈萬年筆代金の內より差引きます但該割引券は萬年筆御買上の時一本に付一枚を限り有效の事と御承知下さい

廢物の處理と安價購入の出來得る一擧兩得の買受方法は拾月五日限り斷然中止致します

パイン萬年筆
綵出金飾　金八圓八十錢
同　無飾　金六圓八十錢
彈力吸入式　金五圓八十錢
貴金飾付　金六圓八十錢
同　無飾　金三圓八十錢
BB極太軸　拾貳圓

京城太平通
京城日報代理部
電話六〇〇九番　振替京城三〇〇番

マラソンインキ（萬年筆用）
小　定價　三十五錢
大　定價　六十錢
代理店　下之關市赤間町　山中開進堂

●大轉換の期米●

世界的米價軟兆を示す蘭米の解禁、政府が持米二百廿萬石の賣彈射擊、內地米收穫六千萬石の確實を唱ふ然而東京其他斯界に於る渡米の襲到せるは隱れたる事實也、宜敷識見卓越なる諸士が此の好機の趨勢を洞見せば弊會の陣頭に雄姿の白馬を駈せ古今の榮譽に浴せられむ事を切望す

●申込期間九月十八日迄●加入金一口五拾圓（代用證券時價八掛）

第一回　㊄期米賣相互會

大阪市北區堂島北町四（中町停留所北西側）日本債券合資會社內
電話北一三三九番　振替大阪五〇二〇三番
◉會則說明書贈呈◉

値上廣告

元價並ニ諸費用騰貴ニ付キ九月十日ヨリ左記ノ通値上仕候也
セメント壹樽　卸賣　九圓
同　小賣　九圓參拾錢
右謹告候也
京龍セメント販賣業組合

法人登記公告
華川金融組合變更登記
大正八年八月貳拾貳日理事島主馬轉任同日左記ノ者理事ニ就任ス
江原道華川郡華川面新里　龍尾大
右大正八年九月六日登記
京城地方法院華川出張所

畑硝子工場
瓶類　京城古市町　電話二五四六
主　畑六一　兄弟
特製人蔘エキス瓶其他一般の御注文に可應候

京日案內
京城日報仁川支局

代診、藥局生及看護婦至急募集す

內地人小使入用
市內に保證人を要す
京城旭町一丁目二八　大日本麥酒會社京城出張所

社員招聘
京城本町四ノ一三　電二九三〇
徵兵保險株式會社京城支部

▲賣地　九拾坪
青葉町貳丁目表通（姓名在社）

醫專醫學士一人招聘
南洋勤務　某市待遇其他面談
京城長谷川町大和通信部

優良外交員招聘
希望者は履歷書携帶午前中來談
京城黃金町一ノ八　電話五五七
帝國生命保險株式會社

苫　多數在庫
仁川山手町三丁目七番地　內田

金　月收入方ニ極秘迅速簡易貸
本町三ノ四六　大和屋

少年店員入用
本町二丁目　青々園

外務高給社員招聘
希望者履歷書持參　京城黃金町一丁目
日清生命支部

婦人高等內職
紹介料一日壹圓支給御來談あれ
西村商會

藥劑師採用
藥劑師にあらざるも調劑に經驗ある者にても可也
京城南大門內　救世藥舘

店員入用
男女共高給にて採用す　履歷書携帶來談あれ
京城南大門內　救世藥舘

男女給仕募集
內地人希望者自筆履歷書携帶來談あれ
太平通一丁目　朝鮮公論社

栁行李革鞄專門
タジマヤ
京城本町三丁目　電話二四八二
但馬屋

米國上院保留案

米國上院外交委員會は左の如き四種の保留案を採擇したる後講和條約を本會議に附することゝせり(華盛頓電報)

一、米國はモンロー主義の解釋者たるべきこと

一、關稅移民その他外交問題は關議の議事に依つて決定すべきこと

一、米國は議會の協賛なく領土上の義務及委任統治を負擔することを拒否すること

一、米國は國際聯盟より脱退する權利を保留すること

山東保留對案

紐育來電＝マックカンバー氏は五日上院に於て第十條に對する外交委員會の保留を認可せる批准決議案を提出せり氏の對案は他國保留を承諾する場合は講和條約は合衆國に對し拘束力を有せずとの條項を含有せずされど山東に關し二個の保留を添加し又モーゼス氏の修正をも加へたり山東に關する保留の全部には講和條約批准を推奬し且つこれを承諾するに當り合衆國は左の事實を諒解す

即ち獨逸が第百五十六條、七條、八條の下に日本に讓渡する獨逸の權利及利益は千九百十五年五月二十六日日支兩國政府間に交附されたる覺書中に規定せる如く本條約採用と同時に支那に還附すべきものなり

右マックカンバー氏の決議案は多數共和黨及び民主黨議員の贊成ありと云へり二十名の民主黨議員は保留に贊成し二十七名は無條件批准に贊成投票すべしと傳へらる(華盛頓電報)

ウ氏遊說要旨

米國大統領ウイルソン氏の遊說は確かに成功せり氏は從來熱誠的論理的說服的意味の演說をなせるが今回は之を捨て、挑戰的態度に一變し衷心的努力が拂ひつゝあり而して氏の演說の要旨は大要左の五項に存せるを見るべし

一、米國にして若し講和條約を批准せざれば歐洲は著々として進歩し米國獨り不信を貽つて後に殘さるゝに至らん

二、國際聯盟規約第十條に反對するは白耳義始め其他の小弱國の立場を忘るゝものなり獨逸の白耳義侵略の事例を忘るべからず

三、米國兵を海外に派遣するは國際聯盟委員會に於ける米國代表者と米國議會が容認せる權利の下に行動せる合衆國代表者より強制されたる場合に限る

四、吾人は日本が山東を支那に返還すべきを確信して疑はず

五、若國際聯盟にして成立せざらんか世界は戰前同樣の道を辿り大戰の損失も徒爾に歸せんのみ

更に氏は山東條項に關して曰く此解決方法は支那が山東の支配權を再び得る唯一の途なりと云へり(紐育電報)

駐米全權大使更迭

十一日朝左記の如く首相官邸にて傳達式ありたり(東京特電)

外務次官 從四位勳一等 幣原喜重郎
任特命全權大使米國駐剳被仰付

特命全權大使米國駐剳 正三位勳一等子爵 石井菊次郎
米國駐剳被免

セ將軍軍需品懇願か

セミヨノフ將軍は或る用務の爲め出發に際しレシンコフ中佐を殘し置きたるが同中佐は茲二週間位滯奉するならん又張將軍セ將軍會見の際セ將軍より軍需品供給援助懇請の件も交渉用件中に含まれ居りたるもの如く傳へらる(奉天特電)

十日歸朝せる 牧野講和委員

次官政務局長

十一日左記の通り親任發表あり(東京特電)

總領事 正五位勳三等 埴原正直
任外務次官(一等)

大使館參事官 正五位勳三等 芳澤謙吉
任外務省政務局長

總督披露宴 ＝第三日＝ 各代表者網羅

齋藤新總督は既記の如く十一日午後四時より南山官邸に於て第三回披露の饗宴を催し美濃部鮮銀總裁、松崎朝郵專務、安藤滿鐵課長、馬詰東亞取締、櫻井殖銀理事、韓鮮商銀頭取、韓灘銀專務、釘本商議副會頭等の各實業家、ミユーテル僧正其他外國宣敎師、日本神佛各宗代表者秋谷朝鮮、加藤本社兩新聞社長其他新聞通信雜誌記者辯護士等各種代表者二百餘名を招待し主人側には總督政務總監各局部長兩秘書官等列席初め小客室に於て順次來賓に引接し饗て舞踏室及び小食堂に於て立食饗應あり當日總督はフロックコートを用ひ最も打解けたる態度にて來賓に接し席上概要左の挨拶を爲したり

閣下並に諸君本日は不肖今回新たに總督の大命を拜し當地に莅みたるに就き御披露の爲め御來會を辱うせし處打揃ひて各位の來臨を辱うせしは感謝に堪へず、總督府の官吏に對し又社會一般に對して發表せる訓示並に諭告に依りて大體の統治方針を公示せるは各位の諒知せらるゝ處の如し畏くも下し給へる大詔の御旨を奉體し其の職務を執り行ふに當り我々は誠意誠心最善の努力を盡さんと欲するも統治の事は克く我々のみの力を以て良好の結果を收むべきに非ずそれに就きては民間各位が之より漸次我々の發表し行はんとする處に注意され總べて援助の精神を以て我々に對せられん事を望まざるを得ず茲に各位の御來臨を謝し併せて杯を擧げ將來の御健康を祝すべし

右の挨拶は藤波通譯官に依りて鮮譯され後一同乾杯し之に鮮銀美濃部總裁は一同を代表して左の答辭を述べたり

私は僭越を顧みず一同に代り御挨拶を申上ぐべし總督閣下には御着任後公務御多端の折柄本日我々を御招きに相成り且御歡待を辱うせるは我々の光榮にして深く感謝する處也總督閣下には目下時局多難の際一身を犧牲として就任せられ高遠の才識と豐富なる御經驗を以て此重任に當られたるに附きては必ず其の目的を貫徹し成功せらるべきを疑はず我々は御訓示並に諭告の精神を拜承し出來る限り御援助申上ぐる考なるも尚ほ及ばざる處は十分の御鞭撻と御指導を願ふ次第なり、終りに杯を擧げて閣下並に新たに就任せられたる政務總監其他の御健康を祝せんとす

と一同之に從ひ尚ほ主客交歡の後同六時散會したり

鮮人移住の眞因(下)

間島の產業と鮮人の移住(四)

伊藤特派員報

間島と云へば直ちに危險地帶を意味し、排日鮮人、危險鮮人の巣窟地、本據地を聯想するのであるが、此間島にも假令短時日ながらも多くの鮮人に接し或は排日村と稱せらる村落に赴き彼等と議論を上下し彼等の抱懷する所を聞くに及んで吾人の抱ける豫想とを知り心私かに慚愧に堪へないのである又彼等の商業振りを見、彼等の農事經營振りを見、彼等と內地人、彼等と支那人との交涉振りを見聞するに及んで益々其の豫想の迂遠なるを覺つたのであつた。但し間島が

危險地帶でないと云ふのではない、排日鮮人も却々多い、鮮人に暗殺されたものもある不良徒黨が澤山居る。然し彼等と雖も我が日章旗の下に在つて其の國威と恩澤に依つて始めて支那人に左程侮蔑を受くることなく生活しつゝあるを感謝して居るのである。前回に述べた移住鮮人中危險思想を懷けるもの間島に潜伏の已むなきに立至りたるもの等は極めて僅少にて總體の二割にも當らざるべしとのことである。而も彼等は警備の緊張に伴なはれ跳梁の地を失ひ或は卵跡を潜めに奧地に去りたる者等ある、今日の殘留者中不良徒黨が時運の推移と共に

漸次悔悛して從順になりつゝあるのである。今春の萬歲騷も一時は却々猖獗を極めたが特に間島だけが騷いだのではない。十數名の鮮人が支那兵の一齊射擊に遭うて斃れたのは無理からに警戒線を突破せむとしたからで、其の由は朝鮮側に作るのである。領事館構內の放火事件は今に犯人を逮捕するに至らざるも萬歲騷ぎとしては他の鮮內地より迅速に片付き夫以來何等の異狀を認めなかつたとのことである。本年に入つても鮮人の新移住は中々盛んで去る三月中間島 興坪を通過した移住民は九百八十一戶、五千三百七十三名の多きに達して居るとのことである

茂山鍾城穩城 方面を加へると三月一箇月中で一千一百五十戶約六千名に上るとのことである。之が移住の原因は

(一)鮮內地の地價著しく騰貴せる際して之を賣却し同資金を携へて移住し前所有地の二倍乃至三倍の土地を購入し資產の增加を圖らむとする者

(二)朝鮮の財政獨立に伴れ將來納稅額は益々增加し生活難を來すべしと豫想せる者

(三)間島は稅制簡單且低廉にして土地も亦安價、而も禾穀豐饒生活簡易にして安樂なりとの傳聞したる者

(四)鮮內地に於ける文明制度の進展に伴ひ生存競爭漸く劇甚なるに至り生活上の壓迫に堪へずと爲す者

移住の原因は大體に於いて以上記する通りであるが其の主なる動機は『間島は住み良い處だ』『間島移住は有望である』との聲に動かされて來た者が多い相である。而して此三月中の新興坪移住者九百八十一戶を道別にすると咸北が三百七十一戶を頭として各道共に多少の移住者が居る

▲新興坪移住者表

道別	戶數	人口	所持金
咸北	三七一	二、三三四	一四九、六〇五
咸南	一六六	一〇四五	二六、六〇七
黃海	五一	二五一	六、七一〇
江原	一五一	一七三	一九、六八四
京畿	三三	九九	三、三三三
忠南	七	四七	四、二五〇
忠北	三	八七	一、八二三
全北	五	一〇	六〇〇
全南	一	四	一〇〇
慶北	一〇五	五四四	八、三六二
平南	二四	五六六	二、二三六
平北	三	五	一、三九五
露領	五	三	一二〇
總計	九八一	五、三三三	一五三、五二一

新興坪は會寧龍井村間の中央で雙方から六里半の地點である。來る者は龍井村又は其の奧地に入らむとする者であるがタッタ

一ケ月中に於いて約一千戶六千名近くの者が各道から移住せしは實は容易からぬことである而も一戶當り平均百五十六圓六十八錢の金を持つて居るに至つては浮動移民の時期は既に終末を告げ、漸く生活上の基礎を有する民衆がより以上の收を得むが爲めに間島移住を企つるの時期に入つたものと斷ずることが出來るのである。

移入植物檢査

各開港場に檢査官配置

植物檢査官 農學博士 西田藤次氏談

十一日夜來城せる植物檢査所神戶支所長農學博士西田藤次氏の談に曰く

予の來鮮の目的は從來內地から朝鮮に移入された果樹苗木の檢査は一般に內地の官公署にて之をなしたのであつたが今回農商務省の植物檢査所に於て檢査することに限定された故總督府と打合せの爲めである、朝鮮では釜山元山木浦等の開港場の稅關に植物檢査官を置いて移入植物の

病樹蟲害等を檢査することになるのであるが檢査は檢疫であるとか其も施疫患者の診察のそれとは異なり肉眼で見るのではあるが人體に於ける醫師の如く植物に就ての專門家を要する譯である內鮮間の檢査方法に就ては總督府と打合せの上でないと分らぬが一旦內地で檢査の上消毒し把包して送つた苗木を更に朝鮮に於て檢査するのは手數であるし又內地で檢査せずに朝鮮のみで檢査すると云ふ方法を執ると第一に數量が多數に上つて面倒であり且つ

不合格品を生じた場合鮮內の需要を充すことが出來ない其の故結局大部分は內地に於て檢査し其の中の未檢查のものを朝鮮に於いて檢査することになりはしないかと思はれる要するに檢査は相當の專門的智識ある人が熟練を以てやれば可成の成績を擧げる事は困難でない每年十一月中旬翌年二月頃迄は植物の冬眠期で其間は植物の活動休止期であるから植物を移送するにも好都合である最も其の間でも蟲類は居ることは居るが植物と蟲類とは

生息の狀態を異にして居るから蟲類を殺しても植物に害のない程度に於いて瓦斯消毒をするのである、朝鮮には氣候の關係上內地の奧州及び北海道の果樹類例へば林檎、梨、葡萄類が適して居るであらう若し從來鮮內に於いて果樹の栽培に發達を爲し得ぬものがあつたとすれば今度の試みで除くことが出來るであらうと思はれる

英國戰後經營

英首相の演說(上)

英國首相ロイド、ジョージ氏が八月十八日議會に於て試みたる英國の商工業に關する演說の詳報を得たれば左に掲ぐ

英國產業回復 英國首相は劈頭、今次の戰爭が世界に百億磅にも達すべし斯の如き大規模なる戰爭の創痍より恢復せんには平時狀態より轉じて戰時狀態に編成するに要せし同樣の時日を要するは當然にして世間に平和克復後產業界の復活の尙ほ捗々しからざるを非難する者あるは此點を思はざるの罪なりとて一部人士の論議に一針を加へ休戰後の貿易は原料品の價騰と勞働力及び輸送力の不足の爲めに事業家をして躊躇せしむる爲め其展開を阻碍せらるゝ事一方ならずと雖も今や躊躇の時代に非ずとて主張し英國の人員三百五十萬にして中工業界に關せざりしものは僅に三十五萬に過ぎず殘餘は悉く戰前の事業勞働經驗者なれば事業家は勞働力に關する限りは其問題の一端を解決し得たるものと謂ふを得んと說き更に我が英國の產業は輸出超過を要する限り之を抑して輸出貿易の增進によらざるべからず故に國民は一大決心を以て此の大勢に轉回せしむるを要するの方策に思ひを寄せざるを得ざるべしと

戰慄すべき事 然るに我が產業の現狀を看るに慄然たらざるを得ず例へば石炭生產の如き戰爭前年產二億八千七百萬噸なりしもの本年の如きは二億七千萬噸の見込なるに過ぎず其當然の結果として炭價の昂騰を來し殊に外國に於ける我商業を不利ならしむるは云ふ迄もなきなり而して

勞働問題論議 次に首相は戰前に於ては從千萬の勞働者は少額の勞銀の爲めに刻苦勉勵したり然るに最近の二三年間に於ける彼等の收入は莫大なるものとなり勞銀は平均二倍餘に上り勞働時間も一週間四時間方減縮せられたり今次の戰爭は陣地なるものは守るよりも奪ふの易きことを敎へたり是れ戰時中從來になき好地位を獲得したる勞働者に於ても亦一致團結して八時間制採用の法案提出及び礦山國有買收並に坑夫の生活改良の要求を提出し

炭坑國有問題 サンキー氏の炭坑國有案提出の理由は此程のヨークシアに於ける罷業に依りて其實證を得たるものにして此礦山の作業經營の統一を缺き政府は礦山の作業經營の統一を圖らんが爲め炭坑の統一を主義に於て認容せり之を實現せんには全國を各區に分ち之に夫々一定の勞働力を合同し勞働者は各區の政策を左右する團體に代表者を出すことを可とせず政府は斯くの如き方針にて計畫を立てつゝあり

社告

爾今月曜日朝刊に限り兩社申合の上休刊致候に付此段謹告候也

九月十二日

朝鮮新聞社
京城日報社

經理部長巡視 軍司令部經理部長陸軍主計監木村重行氏は所管內巡視の爲め池永一等主計を隨へ春川高城江陵原州地方に向け十日出發したり

○小倉氏送別會 京管局運輸課長に榮轉したる小倉亨氏の爲め京管局高級職員は十日夜朝鮮ホテルに於て盛大なる送別宴を張り其の行を盛んならしめたり因に同氏は十二日夜十一時發列車にて赴任すべしと

○傳習生卒業式 十一日京城局にては遞信局應中の電信技術傳習生十二名(日人三、鮮人九)に對して卒業證書授與式を執行したるが卒業生は夫々地方郵便局所の電信電話事務に從事の爲め配置を命せられたり

人事消息

▲西田藤次氏(植物檢査官農學博士)十一日入城浦尾へ
▲多田新我州木村會社々長 十一日返城
▲細野雅藏氏(江原道第三部警視)十一日入城不知火へ

鳥瞰錄

宇都宮軍司令官の禮儀の正しい事は驚くべき程で兵卒の如きは答禮されて却つて面喰ふ事が屢々あるさうだ▲兒島中將が同司令官こそして將軍の令下に入つても將軍は中々『兒島閣下』と呼ぶので豪傑肌の無頓着な兒島中將も此時許りは姿勢を正して恐縮してゐるから面白い▲師團の官地副官劍花坊の川柳は中朝鮮旅に共鳴し此程鮮旅に騎りながら盛んに唸つたが道に面白いのがある▲大邱で藤井宿舍の馳走を受け中途で寒村に行かれ一時任所へ呼びつけられて馳走を振つてゐる▲[illegible]

鮮滿片々

全北大豆作 本年全羅南道の大豆作收穫豫想は十七萬三千餘石で前年の實收に比し一分三厘增收の見込である(木浦)

全北銀行開業期 資本金五十萬圓で創立された全北銀行は曩に其筋に認可を申請したが本月中には認可の指令に接すべく開業期は多分來月中旬であらう(全州)

南鮮貿易總會 寶城郡筏橋浦に資本金三十萬圓で組織した南鮮貿易會社は去月十五日創立總會を開催したが社は釜山に支店を設置すべしと(釜山)

風害と農作物 全羅南道管內に於ける過般の襲來風雨の農作物に及ぼした被害は米作稗豫想前年より一割二分增に對し八分減又棉作豫想前年より三割七分增に對し五分減で大體に於て損害は僅少である

土地熱旺盛 釜山鎭に於ける朝紡工場敷地八萬餘坪及び片倉組工場三萬五千餘坪の工場は既に大部分購入を終り朝紡の如きは僅に一筆の未買收に止る迄に進捗した此兩地の購入により約二十三四萬圓の資金の流入を見たことなり此買收を中心として土地買賣盛に行はれ土地熱を昂騰させた姿であると云ふ(釜山)

開墾會社許可 曩に咸興郡金昇旗氏外十名が以て其筋に許可申請中であつた合資會社大成社は九月三日附を以て許可指令あり同會社は主として開墾事業を成し咸鏡南道に本社を置く資本金二十五萬圓の會社である(咸興)

共進會家屋入札 來春開催さるべき咸鏡南道物產共進會々場は目下地均し工事中で大體竣工に近づいた故築家屋の入札の結果第一號十二種修築家屋七棟の入札は一萬七千餘圓修築家屋は一千百八十圓で洪氏に落札した(元山)

牛價持直す 鮮內各地に於ける過般の旱魃の爲め牛價の暴落を來たしたが其後順調なる降雨の爲め相場は持ち直し昨今では再び舊に復さんとして居る此の機會に鮮は耕牛の購買を爲さんとし賣買は盛んに行はれて居る模樣で最近は興南方面他から出牛近來にない多數であつた(元山)

株式熱下火 城津の現株の賣買は仁川取引所株の暴騰乃ち六月以來急激の熱度を加へ株式店の增設相踵ぎ而も日々に多數を算しるたるが八月[illegible]

大隈侯主宰 大觀 九月號

故國の識者に寄す(戰後の歐米を見て此獅子吼) 在倫敦 尾崎行雄
新朝鮮總督に望む……稻葉君山
目下の生活難を何う見るか
山東問題軟弱外交を難ず……
世界を苦しめつゝある勞働問題……大隈侯爵
金と力と智慧の三拍子……
歷史より見たる世界の平和……文學博士 久米邦武
禁酒論の進化……文學博士 谷本 富
言論の闘の權威……片上 伸
生活難會話……理學博士 遠藤吉三郎
米と命と……醫學博士 佐伯 矩
生活難と代用食……
府縣會選擧と政友……
大隈侯座談
鴛洛の舊都を訪ねて……西村眞次
難船……岩野泡鳴
行く秋……吉田絃二郎
手……加藤武雄
思想上より見たる國際聯盟 在巴里 五來素川
平和條約調印の光景
一部金二十錢 東京牛込市ヶ谷加賀町九二 大觀社 振替東京四〇九五六番

解傭廣告

有隣生命保險株式會社朝鮮支部 會計係 末光正綱

右之者在職中不都合ノ所爲有之候ニ付キ解傭致候條今後本社ト關係無之候間此段廣告候也

京城黃金町貳丁目 有隣生命保險株式會社

寄宿通學部 自宅獨習部 男女生徒募集 本科四ヶ月卒業の上責任紹介就職せしむ

簿記 信 通 教授

目下入學申込多數 大阪市天神橋筋六丁目一九 簿記會計學館 規則書郵券二錢 請求

奧野式 廻轉稻扱機 特色(遠心力應用)輕便

發賣元 釜山本町 朝鮮勸農商會

民族と歷史 九月號 特殊部落研究號

文學博士 喜田貞吉 主幹 東京小石川表町 日本學術普及會 振替口座東京一八一八六番

一冊稅共貳拾壹錢 血統と家柄 エタの過去 世界に於ける特殊部落の祭神 將來の日本人

生徒募集

私立 京城中等夜學校

學科 修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、簿記、法制、經濟

入學志望者は至急申込むべし 十月一日授業開始 京城南大門內

かぜを治し ねつを解き 發汗 鎭痛の効力 強大なる 蛇印

安全第一のかぜねつ藥 アンチピリン丸

■三大特長 最新高貴原藥を配伍す 絶對に副作用なし 胃に溶け易く効驗偉大

■主効 かぜ、ねつ■はやりかぜ■はしか■リウマチス■オコリ■頭痛 其他熱病一切の諸症に卓効あり

藥價 十錢より各種

滿七歲以下のコドモのかぜ、ねつ、には小兒專門解熱新藥『ポイン』に限る。

藥價 十錢、二十錢、三十錢

▲全國各藥店に取次す

本舖 大阪 東京 丹平商會藥房

審査部改善案 研究會活動方針 [illegible]

下關期米特電 高値 三六、〇〇 安値 三五、九二 [illegible]

……たる警備委員三名の當選者（官選）なるべきは從來に於ける審査部の改善にあるが如し、即ち研究態度を持し徒らに空理空論に走り……部長を兼ねしめ有名無實の觀ありし制度を改め常務委員を置くる模樣なれば早晩實現を見るに……名を配置したる由

……る者なるが彼は又復詐欺を働かんとし同類たる慶南金海郡二北……受附印を僞造し金及び權の兩名……

ダヌンチオ氏の壯擧を歡迎する陸海軍
日本海には驅逐艦馳せ　朝鮮に歡迎委員派出
伊國大使館附海軍武官　維納攻擊の勇壯を語る

近く伊太利東京間を飛行す可き文豪ダヌンチオ氏流義の五臺の遠征飛行家の爲め我が海軍當局よりは驅逐艦數隻を日本海に出だし途中の萬一に備へ陸軍に於ては恰も秋期特別大演習の際に當る事とて飛行機にては出迎へ困難なるべきも **朝鮮まで** 歡迎委員を派出の筈なり尙ほ右飛行家に就き東京駐箚大使館附武官海軍大尉侯爵クージャー氏は語りて曰く

『ダヌンチオ氏今回の大飛行に就いて想ひ出さるゝは氏が維也納の上空に於て世にも **華々しい** 飛行振りを發揮した事で、恰度夫は昨年夏八月十日（當時少佐は少佐、現在中佐）の早曉八臺のスパ式飛行機は一千基米突の距離飛行を敢行して **敵都維納** の上空に朝の五時半頃到達し市街に接近するや否や徐に低空飛行に移つて屋上八百米突の高度に達し突如彼の恐るべき爆彈と共に有名な敵官言書を投下したのであつたがこの勇ましい飛行家中には既に **戰死した** アレクリーヤターリ等と云ふ飛行家や又最近大西洋に向つて南米アンデス山脈を横斷したロカテリー大尉も加はつて居たのだが同大尉は今回も亦ダ氏の麾下として日本に來る筈である、而して今回の **大飛行に** も矢張り攻擊に用のスパ式（伊太利アンザルト社製作）で飛來するらしい』云々（東京）

快活な中に貞淑振
卜部保安課長の夫人
演劇は嫌ひだが文藝書は好き　主人の趣味は擊劍ですと語る

永樂町第四號官舍に新任警務局保安課長卜部正一氏夫人をお訪ねする、玄關の呼鈴を押すと屋內では賑かなお話し中電話の鈴が三間程へて夫人が立て電話に掛つた樣子でモシ〳〵といふ聲、**お氣の毒** なので復鈴を押すとオヤお客樣！と言つて白い身スラ〳〵立つて來られて玄關に迎へる、見た處丈のすらりとした洒乎とした應待振の快い方である、『さアどうぞ』と應接室へ通して茶菓子賣と順次に薦めて行く如才のなさ、ハキ〳〵した調子で **淀みなく** 語られる『前任地は山形で御座います主人は茨城の產で四十四歲に帝大を出ました直に九州の宮崎縣に參り夫れから東北の山形今度は京城へ參りましたのですから私共はづツと遠い朝鮮ですから私は宛然將棋の桂馬と云ふ駒が趨るやうな歩方を致して居りますのネ　私は東京の府立第三高等女學校を卒業しましたが **最う十年** にも成りますので兎も角も皆忘れて了ひましたネ、琴は少しばかり稽古致しましたけれども些の行先へ道具を持つて歩くと申す位のものですの演劇などは餘り好きでは御座いませんが文藝書は嫌ひではありません、主人の趣味ですか、格別 **之と申す** 程のものも御座いませんが擊劍は運動の爲めにと大分古くから稽古致して居ります宮崎でも山形でも任地至る處で竹刀を振廻したので身體は餘程丈夫になつたやうで御座います、だが餘り道樂のないのも困りますもので宴會などで弱る事があると申しますからデハ **竹刀を持** つて被在いと申しましたら主人に睨まれましたオホヽ』と罪もなく笑ひ崩れた『子供は長男秀一（六）二男鵬二（三）の兩兒が居ります鵬二は前任地山形の鳥海山に因んで附けたのです今度は母も一緒に參りました女中は山形から一人連れて參りましたが朝鮮は思の外 **住み好い** 土地のやうに思はれます、暑い暑く冬寒いと伺つて居りましたが最う秋風が立ちましたのネ　私共は寒い冬には馴れて居りますが土地馴れない身ですから主人にうまくお役が勤まるか什麼かと夫ればつかりが案じられます』と快活な中にも夫君の身を想ふ貞淑の反見ねて慕しい閨誡の家庭が偲ばれた。

卜部保安課長の家庭
（右より）のぶ子夫人、次男鵬二君、卜部課長、長男秀一君、母堂ふさ子刀自

應募者多し・例の防疫助手

警務局衛生課にて募集中の防疫助手は應募者なか〳〵多く申込次第直ちに採否を決定し居れるが、擔手當は凡そ三圓五十錢見當の由にて未だ採用豫定數に達せざれば更に二段の應募を希望すとの事なり

本願寺の鮮人僧養成
候補一名出發す

大谷派本山にては鮮人僧を養成して純然たる鮮人教化を目的とする寺院を朝鮮各地に創設すべき計畫を建て其第一着手として先づ養成すべき鮮人を全道普通學校卒業生に物色し木浦普通校卒業生金奎東（二〇）京城永洞普校卒業生尹相旭の二名を擧げ京都の眞宗中學に入學せしむる筈なりし所尹氏は其後沙汰止みとなり金氏一人のみ此新學期より入學に決定し金氏は去五日出發せり

虎疫一千に達す
內四百四十名は死亡

九月十日現在警務局調査に依れば全鮮に於ける虎疫患者初發以來九百八十三名に達し內四百四十一名の死亡者を出したり之を各道別に見る時は京畿發生三十三名、死亡十八名、平北發生五百四十八名、死亡三百五十五名、平南發生二百六名、死亡六十七名、黃海道發生二百三名、死亡九十七名、慶南發生一名、死亡一名、慶北發生九名、死亡四名、慶北發生二名、死亡なし江原道發生一名なり

兼二浦は五百名

兼二浦九日迄の患者發生數は內地人三十四名內死亡十三名、鮮人四百六十名內死亡三百十七名、支那人一名、累計發生總數四百九十五名中、死亡三百三十名、現患者數百六十五名を算せり

兼二浦は防疫上始末の惡い土地
現在患者は百七十名　差當り溝渠の大消毒
警務局衛生課長　板東義雄氏談

虎疫蔓延の源泉地と目されて居る兼二浦の防疫に就ては當局の苦心は普通ではない各地への傳播系統が多く兼二浦だと云ふので兼二浦の虎疫は一層危險視せられ防疫に何等かの手眠りがあるやうに **疑惑を抱** く人があるかも知れぬが當局では殆んど全部有の手配をして居る、而已ならず三菱に於ても格別の努力をして居るので防疫上にも一段の曙光を認めた譯である、元來兼二浦といふ土地は急速の發展地である爲め充分の考慮を爲す暇なく市街が形造られたので市街としては衞生上の設備も不完全を免かれぬし且つ海面よりも **市街が低** い位であるから溝渠は澄ら一朝降雨のあるや、溝渠の海と化するやうな狀態であるから今回の如きも折角苦心し消毒を施しても降雨があると復舊にかへると云ふ有樣で、防疫上誠に始末の惡い土地である、自然飲料水が不良の爲めに今回の虎疫も斯くの如く猖獗を極めるに至つたので、現在では七十三箇の **井戸全部** を閉鎖して三菱製鐵所の配給車十臺を使用して市民一般に飲料水の供給を行つて居る、現在患者數は百六七十名を算し到底在來の隔離舍に收容し得る可能であるが三菱にて患者五十人を收容し得る隔離舍を私費で建設中であるし當局にても約三十人を入れ得る程度のものを計畫し目下 **三菱の手** で假り建設に着手したから之等の隔離舍出來の上は大いに防疫の效果を擧げ得よう。兼二浦の現在人口一萬七八千人中五千人は三菱製鐵所の使用人で之等は三菱に於て交通を遮斷し豫防注射を施し充分警戒し他の市民は面に於て部落遮斷を爲し七分通りはワクチン注射も濟まし戒中にて檢疫濟の **證明書を** 持たざる者は絕對に交通を禁じ居るも夜中遮斷を破つて逃走する者があるのは當惑の至りである、尤も遮斷中生活困難者は國庫より救助して居る、目下は被救助者は少數なれど日を經るに從つて多數となる見込である。防疫醫は目下五名であるが尙五名を至急增加する豫定である兼二浦警察署員は平時二十名の處現在では **八十名を** 增派し百名の警官が取締方に就て活動して居る、差當つての計畫としては兼二浦の溝渠全部に石灰を投じて大々的の大消毒を施す方針にて三菱製鐵所に於て目下盛んに石灰の製造に努力して居る斯くの如き大規模の徹底的の防疫が其の效果がなからうとは信ぜられない」云々

三名の馬賊列車を襲ひ二萬元強奪
吉長線の出來事
追跡の乘務員に拳銃を亂射

十日午前九時四十分吉林を發したる吉長鐵道第二列車が常の如く吉林、九站、孤店子、樺皮廠の各驛を長春驛の一社に送るべき收入金大洋二萬元を堅牢なる木製金庫に容れ後部連結の緩急車內に置き當務車掌及び乘務の支那人は之れを護り居りしに何時の間にか前方客車に乘客らしく扮して三名の馬賊乘込み居たるものと覺しく同午後一時頃列車が趙家店驛を發し約二十分を經過したる頃右三名の馬賊は緩急車に入り來りて乘務員等を威嚇し乘務員等の目前にて件の木製金庫を破壞し在中金全部を強奪の上列車が土門嶺の急勾配線路にて徐行せる際一齊に飛降り逃亡せんとするより乘務員も共に飛降り追跡せんとしに賊は **各拳銃を** 取出して乘務員等 **乘務員等** に向け數發の銃を浴びせ懸けたり幸ひにして彈丸は悉く外れ連結の貨車に數發命中したるが負傷者は多少務に通ぜるものなるべしと是れが爲め同列車は長春着約四十分遲延せり（長春特電）

福岡の虎疫百名を超ゆ

福岡縣下に於ける虎疫益々猖獗を極め現在患者七日正午迄に累計百七名なり

隔離舍急設
防疫費として三萬圓支出

兼二浦に於ては三菱製鐵所が建設中の隔離舍は六疊敷十一室四疊半敷十四室の病室を有し一室二名を收容し得る都合にて通計五十二名を入るゝに足る可く工費八千圓の豫定なり又國費に依る內地人用の隔離舍は約三十名を收容程度のものにて工費七千圓を計上し目下建設に着手中なるが同地に對する防疫費としては藥品費購入隔離費等に對し二萬七千圓給として約三千圓計約三萬圓を取敢ず支出す可く既に十日金二萬圓の送金を了したりと

ロビンソン式の漂流譚
漁夫四十九名の遭難
三日目に救助さる

大和ロビンソン、クルーソーとも云ふやうな譚ト少し舊聞に屬するが忠清南道瑞山郡黃村島の三云ふ離れ小島に去る三日仁川より神通に驅漁に出漁し居たる漁船十六隻、常に鰹ら鰯の鯛釣に從事して居たが俄に吹き來る颶風に **避難の暇** もあらばこそ僅に見る影もない三隻に名殘を止めて餘の十三隻は悉く難破してあはれ荒狂ふ海底の藻屑と沈んで了つたので、船を捨てた四十九名の男女の漁人は黃村島の亭子頭の海岸に、破れたる帆布を拾ひ集めて天幕を結び岩根を纜りに雨露を凌ぎ難破の浪間から漸く拾ひ上げた **濡れ米を** 命の綱と頼み附近の果實や釣り取る魚類に一同露の命を繫いで居たが、何時かは救助の船も見ゆやうと心細い朝夕を過ごして居た。唯三日目の夕神合道に見ゆたのは正しく白い一隻の汽船、やれ嬉しや三四十九人の漂流者は雀躍して一齊に岩角に驅上り棒の先に破れた **帆片を結** び附け打振り打振り救助を求めた、其聲通じた漕寄せたは遭難救助の島廻りをして居る稅關汽船櫻井だつたので一同は恙なく救助されて仁川へ歸つたが其三日間が百年の島流しのやうだつたと遭難者の一人は眼を潤せて染々物語つた（仁川）

虎疫流行指定地　浦鹽新韓村

浦鹽新韓村にては虎疫蔓延の兆あるを以て十日より同地を虎疫流行指定地と決定せり

犯人は鮮人
小切手を改竄し五千圓詐取
百三十銀行より

去五日仁川百三十銀行支店に於て同地海岸町雜貨店今村鉦次郎振出しの小切手額面金二百六十三圓の金額を五千圓に改竄し詐取し去りたる鮮人あり當時は銀行にても不正小切手とは知らず現金支拂をなしたるものにて九日帳簿照合の際之を發見し俄に騷出し直ちに該小切手を調査せしに全く改竄の文字をインキ消にて抹消し其上に金額は訂正し置き尙ほ振出人の名義にて印鑑等も押捺しあり振出人の頭を捜しあり小切手に記入のうちの要求せし鮮人ありし由にて犯人は鮮人なることを發見し目下嚴探中なる由仁川にては自今小切手にインキを使用せざるやう銀行會社等互に申合せを爲したりと

人妻を誘拐して娼妓に賣る

全羅南道務安郡右津面馬山里十七番地徐應沉（四七）は七月中旬同郡古邑面龍里番地不詳朴延禮妻金春梅（二八）を誘拐して永樂町一丁目七五番地南部遊座金光玉方に投宿し宿主と共謀の上巧く娼妓に賣らんとしたるも有夫の爲め鑑札が下らざるより止むなく七月末高陽郡龍江面に連れ至り龍江面孔德里三六九番地に金春梅は無籍者なりと稱し高陽郡龍江面に入籍手續をなし八月中旬京城新町の錦松樓に娼妓として賣渡したるを發見して檢事局送りとなれり

飛降りて重傷

十日午後七時新義州發釜山行第六旅客列車に新幕驛より乘車したる三鮮人旅客男二十七八歲位の者は土城驛著の際列車停車前飛降りたる爲め右足膝關節部に墜落し其他左手節骨部に擦過傷及び重傷を負ひ生命覺束なき模樣なるが住所不明の爲め取り敢ず最寄の醫師をして應急手當を爲さしめたり

杏命を奪ふ

府內天然町八五番地李千鉉三男聖鳳（八つ）は八日午後四時頃約五勺の杏仁を一時に食し忽ち青酸中毒を起し昏睡狀態に陷り家人が大騷ぎをなし手當を施したるも效なく五時頃遂に死亡せしが死體は檢視の上祖父に引渡さる

傳染病

本町二丁目二番地佐伯きみ（二九）は九日赤痢黃金町四丁目三四番地中川松雄（五）は猩紅熱にて南山町三丁目二番地今木ちゑ（九）は赤痢にて十日何れも順化院へ△明治町二丁目三五番地小原富太郎（二〇）は十日腸チブスにて總督府醫院に收容されたり

演藝

△大正館　十一日より差替へ第一米國キース社作ニコ〳〵活劇『コンクリンの爭』全五卷、第二は陸軍省許可西伯利派遣軍實況全長寶に七千呎の長尺物一同の當初より軍司令部の依囑に依り大田江澤兩氏の撮影せる日活會社特派技師が實地に從軍して撮影したる貴重の大映畫にして△浦鹽斯德○聯合軍總司令官大谷閣下軍司令部へ到着○司令官室に於ける大谷閣下○參謀長室に於ける由比閣下並に參謀部員諸氏○ナイト大將パターソン中佐我司令部訪問○我軍用品の陸揚○米國司令部に於ける各國代表文武官の集合○大谷司令官と各國文武官の交歡○浦鹽市雜觀及捕虜の護送○三笠艦上肥前水兵の對抗相撲○ホルワット將軍列車利軍の總督府○日本赤十字看護婦救護出發○日本赤十字救護班に於けるチエックの傷病兵○尼港停車場日本軍隊出發○ハバロフスクに於ける我軍招魂祭○第十二師團司令部○コザック兵の活動○ブラゴエ停車場に於ける避難民○ハバロフスクに於ける天長節觀兵式日本軍、米國軍、コザック軍、我部隊○招魂祭○休戰祝賀列國軍大分列式の光景等を網羅せる未曾有の活寫に第三は尾上松之助、中村扇太郎合同作劇『二人權三』全五千呎なりと　尙松之助、荒城士廳木入道田淵の筈

△浪花座　十一日より每日替り第十二回目替狂言は一番目『美術家』全五場、二番目喜劇『日本橋』全三場左の如き役割

伯母夫人桂子、下女おふく（神谷）檜垣術、井上新吾（岩田）河原扶桑（外山）三吉妹お露（中村）坐子芳之助、大倉（前田）北川巡査、下條半藏（小松）井上夫、照江（酒井）力士三吉、車夫信吉（島村、柴田策郞、七方清水幸吉（熊谷）

△壽樂館　十二日よりの替映畫は第一實寫『オリンピック大會の一況』第二喜劇『マツクスの運轉手』全二卷、第三伊太利チネス會社特作品探偵活劇『新宿の手』全五卷、第四尾上松之助、中村扇太郎合同『水火中の冒險』探偵活劇『全三百四十場なり

梅毒も淋病も安全に治る

藥化學療法

帝國醫科大學藥學部製劑の名與を擔ひ藥劑士赤井先生指導の下に當所の新醫藥學者が研究せる藥化學療法は在來より行はるゝ自宅療法と其の趣きを異にし專ら使用の安全、簡易、經濟を主として完成されたる現代に於ける最善良法なり

東京藥化學研究所　東京市本所區小梅町
ハガキに病名を記し申込め說明書進呈
（無代進呈）

織元から直接廉賣　三四割安

特別大提供　歐洲の大戰雲

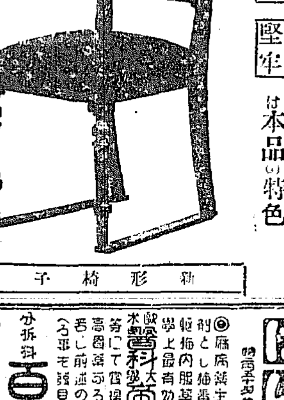
西伯利派遣軍　陸軍省許可　從軍寫眞班撮影　全七千呎

大谷司令官、由比參謀長、ナイト大將、ノックス少將、ホルワット總督閣下等聯合軍の首腦部の動靜と各國軍の活動

舊劇　二人權三　藤本入道　松之助、扇太郎大合同
十一日より　大正館

營業種目
椅子テーブル　室內裝飾品　和洋家具類　體操器械　運動具　學校用器具　製造販賣
（營業案內振替進呈）

京城本町三丁目　松本製作所　電話一四八九番　振替京城六三八番



新形椅子

松本製作所の考案になれる最新式の椅子は最善の努力になる!!
低廉　輕便　堅牢　は本品の特色

萬年ペン修理と販賣　京城本町　ウツボヤ書籍店

蔬菜促成栽培
坪五十圓の收穫ある
△年六回の收穫は樂々出來る

解傭廣告
朝鮮支部外勤監督　松原隆次郎
右依願解傭致候間今後本社と無關係に付此段廣告候也
京城黃金町一丁目　有隣生命保險株式會社朝鮮支部

新案　製繩機　販路擴張　貸取引○特約店募集

薄團綿安直品荷着
松印六、五〇　梅印六、〇〇　月印五、五〇　春印五、〇〇　冬印四、五〇　以下有之候
既成布團　毛布　メリヤス　蝶屋印　ワイシャツ
京城本町一丁目　丸一綿布團部　電一〇九一番

看板はフシノ工舍　サツポロビール專屬　工所京城本町三丁目　電話七三一番

火災恐るべからず　不用意恐るべし　諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや
（ポンプカタログ進呈）

京城　熊平支店

亡妻治葬儀の際は遠路御會葬被成下奉深謝候乍略儀以紙上不取敢御禮申上候
大正八年九月十一日
小谷清
外親戚一同

盛になるとにせが出來るヨ

有田ドラッグ
京城南大門外停車場通
京城黃金町三丁目電車通
龍山練兵場前
釜山大廳町二丁目
元山本町三丁目
平壤擬町十二番地
仁川宮町三丁目
大邱弓町停車場前
開城南本町
晉州大安洞
大連岩代町
全國の都市に支店あり

りん病　ばい毒　適合藥
百圓進呈
にせ物あり

みだれ咲き

第百四十五回 島山碧波作 森田久畫

圖らずも二階堂家の門前で實父の次郎吉に逢つたお蓮は、自分を喰ひ物にしやうとばかりして居た鬼のやうな人ではあるが斯うして久し振りで逢つて見ると、親一人子一人の間では自分が引取つて面倒を見ながら、老ひを樂しく送らせるのが人たるの道であるから、數日前まで父に對して抱いて居た總ての感情は捨てたのであつた。と同時に勧められるがまゝに父の勤め先へ訪れ、積る話を語り合はうと思つたのである、けれども父の主人が出宮造船所の所長出宮浦十郎と聽くと、流石の妖婦も呀ッと瞠惶して二の句が出なかつた。

『お花、お前は俺の旦那を知つて居るのか』次郎吉は俄に變つた娘の態度を眺め、夫と窺つて訊すのであつた。

『お、知つて居ますわ』

呆氣に取られたお蓮は、心の裡にもしやと思ふこともあるから。

『さうすると、貴郎の御主人と云ふのは早稲田の山中樣と御親類ですか』

『ウン左樣だ、さうしてお前は夫を知つて居る』

女好きの出宮頃が背に繼つて立派な扮裝をして居るから、事に依つたら出宮の妾しもして居るのでは無いかと思つた。

『私の御主人の處へよくいらつしやるから知つて居るのです。何んでも此の頃は朝鮮とか行らつしやつたと聽きましたわ』

歩き乍ら話合つて來た親子は何時の間にか芝の大通を金杉橋まで來て居た。

『ウン左樣だ御舍弟の山中子爵が御病氣だもんだから見舞に行かれたんだ』

心の裡の可笑しさを努めて隱して居るお蓮は。

『あら左樣、さうしてお父さんは何時頃から出宮さんに御奉公をして居らつしやるの?』

『さうよな……』

一寸返辭に詰まつた次郎吉は自分の出たお蓮の素顏を眺めながら。

『今月で恰度半年になる』

『あら左樣ですか、其の前は何處に居らつしやつたの?』

『以前は山中家で矢張り庭番をして居たのよ、處が少しばかり氣に喰はねことがあつて自分から暇を取つたのだが、今の旦那が年を老つて居るのに可愛想だと仰しやつて俺を引取つて下さつたのだ』

次郎吉は口から出放題の嘘を並べて居るが、どうやら山中家と出宮家のことを訊されるのが迷惑らしかつた。

『さうですか本當に世の中と云ふものは、捨てる神あれば助ける神と云ひますが其の通りですわね』

口先では何氣無き應答はして居るが、不思議の緣に驚いて居るお蓮は、ヒヨツとしたら父は主人と心を合せて今度のことに加擔して居るのでは無いかと思つた。

『ねゝお父さん、久し振りでお目に掛つたのですから、御主人の處へ行く前に何處か一緒に御飯を食て行きませう』

『ウム、久し振りに親子二人で飯を食はうか』

下地は好きなり御意は好し、次郎吉老人は言下に快諾して嬉しさうに笑つた。

『さうぞ此方へ……』

二人は軈て芝浦の料亭池洲の客となつた。東京灣の穩波を隔てた房總二州の青巒翠黛が指呼の間にあり、親子は頻りに盃の數を重ねて居たが、父の次郎吉が充分に酔つたのを見澄し。

『お父つさん貴郎は私に隱して居ることがありますわね』

眞向より探りの槍を入れたお蓮は、微笑を浮べながら父次郎吉の一擧一動に細心の注意を拂つた。

避暑戻りの子女と殘暑
◇暑氣當りが多い ◇日中外へ出すな

幼稚園や小學校が始まつたので山や海に避暑して居た子女も親つて歸京したが扱ひを受けに來るのだから、兎に角避暑して新鮮な空氣の處で運動をして歸つて來たのだから、身體は健康になつて居る、それ故甚大した事はないが所謂急に暑さに胃されたと云ふ傾きがあるのだから食事を能く加減し暑い日中に戸外に出さぬやう

衣服等も 汗にならぬやうに洗濯した淡薬したものを着せ成る可く滋味を取らせるやうに工夫することが此際大切である、然し元氣が乏しく食事も進まぬのを其儘にして置くと遂には秋口に能く見る猛烈なる

胃腸病等 に變症せぬとも限らぬから斯いふ事は親々が注意を怠らぬやうにされたい』

牛乳 御用 朝鮮成歡牧場 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

子女は急に

し見ると殘暑の烈しい爲め今迄涼しい處に遊んで居た子女は急に暑さに當つて避暑から歸つて來て醫者に診て貰ふ子女が多いと云ふので小兒科專門の醫師に聽くと『折角涼しい處で强壯になつて來た所へ此所の暑さの烈しいので例へば急に

京城 明治町二 たまや出張店 電話一二九六

氣候の激變

したやうなもので、一時性ではあるが元氣がなくて身體に倦怠を覺ゆ、食事が甘から居たさほど進まないと云ふ徴候が見ゐる、夫故に達は非常に心配して醫者の診

新刊紹介

▲國體新論(文學博士物集高見著)今日思想界の風潮は空前の事にして、實に、國民の寒心すべき事なり、蓋し、此の風潮の由來は、一部國民の、多年、國體異なる外國の事物みは接觸して、全く、自國を忘れたるに依るなり、國さいへば、萬國ありと雖も、萬國には、各々、其の國體ありて、彼我同じからず、例へば、或國にては、國民、みな、其の始祖を祀れども、或國に又は祀らず、或國にては、君民の間に、騷動もあれども、或國にては絶無の事なり、また、或國にては、孝道を、第一の事とすれども、或國にては、聞く事なきが如し、總て、人の概念思想は、外界の誘惑を受くる事多きを以て、貽教にも、目に、不正の色を視せず、耳に、不正の、聲を聽かしめざる事あり、されば、今の、此の思想の風潮を鎭へんとするには、見聞歸正の方に依りて、先づ、第一に自國の事、即ち、自國の國體國風の、日常些細の事までにも、儼然として存在するを知らしめん事を要するなり、右書は物集博士が此の趣旨に本づきて、國民の種族より、國民の特性を詳説して、外國と習俗の、大に異なる趣を論じたるものにして、敬神尙武外寇外征より、朝鮮の人種、及び、日本刀の由來等の論に至りては、古人未發の說多し、また、中古以來、國家に盡瘁せし勤王諸氏の言行を記したるは、國民に、諸氏の信念を知らしめて、將來の方向を誤らしめじとの老婆心に出づるものなり(四圓、發行所は東京市神田區今川小路一丁目一番地廣文庫刊行會)

京城の名物(南大門通り) カフエータイガーの 洋食とすき燒

▲佛敎一日一訓(菅原洞禪)佛典の粹を抽て三百三十五日に割當てたるもの佛陀の遺蹟を撮りたる寫眞多數あり難解なる佛典を平易簡明に何人にも解し易き樣記述したる著者の勞多とすべし(一圓四十錢、東京本郷駒込阪下町四八大日本佛教會)
▲行人(創刊號)文藝新誌 三十五錢 東京神田錦町三ノ八 行人社
▲考へ方(三の一臨時倍大號)五十錢 東京市神田區北神保町十三 考へ方研究社
▲鑛業新報(三二八)二十四錢 東京日本橋區箱崎町十四 鑛業新報社
▲亞細亞時論(三の七)二十五錢 東京市赤坂區溜池町十一 黑龍會出版部
▲警務彙報(一七一)十五錢 朝鮮總督府警務部內
▲獨逸語青年(九の三)詩歌獨譯、社交會話と論法、和文獨譯、橋中佐閑場珍談本物の雷雨文法片々錄 二十五錢 東京市本鄕區龍岡町三四 獨逸語青年社
▲弓道研究(九月號)三十錢 東京神田區猿樂町三の一 斯道會
▲教育時論(一二三七)十二錢 東京市牛込區飯田町四 開發社

九月十二日
(舊閏七月十九日) 土曜日 八白 勝 △あやふ

▼八白 △一切の迷ひを去るべし
▼九紫 △旅行を慎むべき日なり
▼一白 △願つたり叶つたりの吉日にて心正しければ諸事吉なり
▼二黒 △情愛に籠れる懐しき日にして正しき事は進んで吉なり
▼三碧 △温だやかなる好き日なれども用心に用心を重ぬべき日
▼四緑 △運勢の好き日にて萬事に吉なれど驕らば却つて凶
▼五黄 △思ひ通りに行く日なれどご考へて爲さゞれば凶事あらん
▼六白 △不得要領なる如き日なれど誠實に事を爲さば吉事あり
▼七赤 △行き詰る樣な日なれども能々考ふれば光明を認むべし

家庭の領分

▲朝鮮遞信協會雜誌(二〇)十二錢 京城光化門通遞信局內
▲大日本私立衞生會雜誌(三七一)十五錢 東京市麹町區大手町一大日本私立衞生會
▲黒白(三〇)十五錢 東京市京橋區築地三の十五 黒白發行所
▲社友(一の三)十五錢 龍山鐵道內社友會
▲刀の研究 五の八 三十錢 東京下谷區茅町二の三 南人社

▲野球競技の隆盛につれて其の餘りに逝動的に遊戯的に成りつゝ有る事を悲しむ 打つたり投げたり走つたりする事のみが野球の眞の目的ではない寧ろ其は第二第三の問題だ要は精神に有る我等は兩々相搏つ其の間に籠る意氣を尊ぶ、元氣を尊ぶ魂の拔けたフラ／＼した樣な所謂腹消化的野球は最も排すべき處である幾ら巧でも人形の投げたり受けたりでは問題に成らぬ例へ技術は幼稚拙劣でも精神の入つた試合を望む京城百のボールに親むの人は『如何にすれば技術が進歩するや』との考への前に先づ『如何にすれば魂の入つた動作を爲し得るや』と考ふべきではあるまいか(カツプの子)
▲フロツクコートのズボンは上衣と同じく黒地にては異式で有りますか何卒教へて下さい御願申上ます(制服廢止生)
▲私大變犬好きでした牡犬を非常に愛育してゐたが蘇家に歸つて了つて誠に心寂しくて困つて居ります誰方でも御愛犬の牡犬(當年兒)を一疋お讓り下さるお方はありますまいか(當方)話一二九〇番に御知らせ下さい早速お伺ひ致しますから(愛犬家)
▲柔道の上衣一着と同腰帶一筋を所持す希望の方へ極く安價に讓渡したし御入用の方は本欄迄御知せを乞ふ(大和生)
▲勸業債券月報は一ヶ年代價送料共何程で有りますか御教示願ひます(勸業月報不明生)
▲私は七日黄金町二丁目で財布を落しました處が消防隊の方は之れを拾つて呉れまして自轉車にて私を追及して其の財布を呉れました夕方のこと急用のため其の人の御名前も聞き洩しました何卒消防隊の方御名前御住所を本欄に於て承り度し(明治町一の四八岡本京城支店米配達小僧)
▲市內永樂町停留所より乘降の光化門通りの或る御役所に御出勤の人は外の際自分が常する役目でありながら車中に空いて居るに乘降者の邪魔になる處に立ち向かも電柱のある方からばかり乘る少さい御慎むが宜からう一般の迷惑のために(見兼生)

家庭の讀物
流行の髪形と髪油
九段松林美髪會長 松林かよ子女史談

縮毛赤毛で泣いたのは五六年前のこと

御承知の通り髪は妾共婦人の生命で如何にお顏が綺麗でも縮毛赤毛では到底美人とは申されません、併し現今は化學の力でホーカー美髪液が發見され、不治と思はれてゐた縮毛赤毛も忽ち直り房々とした黒髪になられる樣になりましたのは誠に結構な事であります

髪は黒い許りでは駄目 光澤が必要です 大抵のお方は髪は黒くさへあればいゝと思つて被居いますが、髪は唯だ黒い丈けでは駄目であります、光澤の無い黒髪は枯毛と同じ事で幾何手際よく結上げましても一向に引立たず見榮がせず、直にバラついて仕方のないものであります、髪に此艶をつけますには前に申上げたホーカー美髪液をおつけになれば忽ち見違へる樣な黒髪となります、ホーカー美髪液は單に縮毛赤毛を直すのみでなく髪の色を黒くしフケや産後の脱け毛を止めて汚れや痒味を防ぎ頭垢や臭氣を除き髪を洗立ての樣にサラサラと致します、まあ試みに使つて御覽なさい

子供の頭髪に虱が湧いて手のツケられない時は 什麼御家庭のお子さんでも與へて被居る裡は髪に蟲が湧いて仕方のないものであります が蟲の湧いた時は念入りに頭を洗ひよく水毛を取つてからホーカー美髪液をおツケになりますと細かい櫛でお梳きになれば蟲は去れ蟲も暫時にして消滅して終ひます

今流行の髪形と髪油 九月は秋と申しましても未だ殘暑の眞ッ盛りで厶いますから、髪形の如きも成る可く輕く何方かと云へば輕快な髪形が宜しいと存じます。束髪よりも日本髪よりも潰し島田にて、男子方は分け髪が一番よく輕い軽いも角刈も結構です、男子方は分けるよりも却つて癖が付いて困る、髪油も香油も輕くつけた方が宜しい、ホーカー美髪液は其の他ホーカー香油には實に上品な香氣がありまして更にホーカーバツトホーカー白粉など、何れも高貴な品で、お顏によく合ふホーカー美顏料として好評を博してゐますから試みに使つて御覽遊ばせ

ホーカー 本舗東京神田 越塚嘉太郎商店 電話本局二五、三六

婦人の不眠症
捨て置けば精神病となる
▲寢就の悪い人…… ▲悪夢を見る人…… ▲目覺め易き人……

▲不眠症の徴候

六時中運轉してゐたら、どんな良い機械でも軋り出して遂には運轉が止まつてしまふ、どんな良い頭腦でも、朝晩さんざん使つて、夜も休ませないといふのでは、やがて精神は朦朧として了ふのは當然の事である、だから不眠症の人は、大概心理狀態が變調になつてゐて、どの人もく〜不愉快さうな表情を浮べてゐる。

床に入つても睡眠を催さない、眠りに入らうとしても頭腦が反對に冴えて來る仕方がないので夜具から首を出して雜誌を繙いたりまたは床の上で轉々として他人の熟睡を羨んでゐるといふ有樣『嗚呼何故こんなに寢就きが悪いのだらう』とそれからそれへと妄想は限りなく移つて行く、その中に頭腦も疲勞し切つてウツラウツラと眠り始めるのが暁方近くといふ始末これは寢就きの悪い人の容態であるがこれと同じ就きが悪くなつても漸く眠りに入つたなと思ふとすぐ悪夢に魘されたりする人がある、おまけに悪夢ばかり見て、それを間斷なく見續けるといふのであるから熟睡の出來ないのは當然、つまりグツスリ眠つたといふことが出來ないから眠りが悪い。

その心に持つて來いですなる氣がつくから眠り入つたなと思つても、何かの音に目覺めてしまふ人もある。

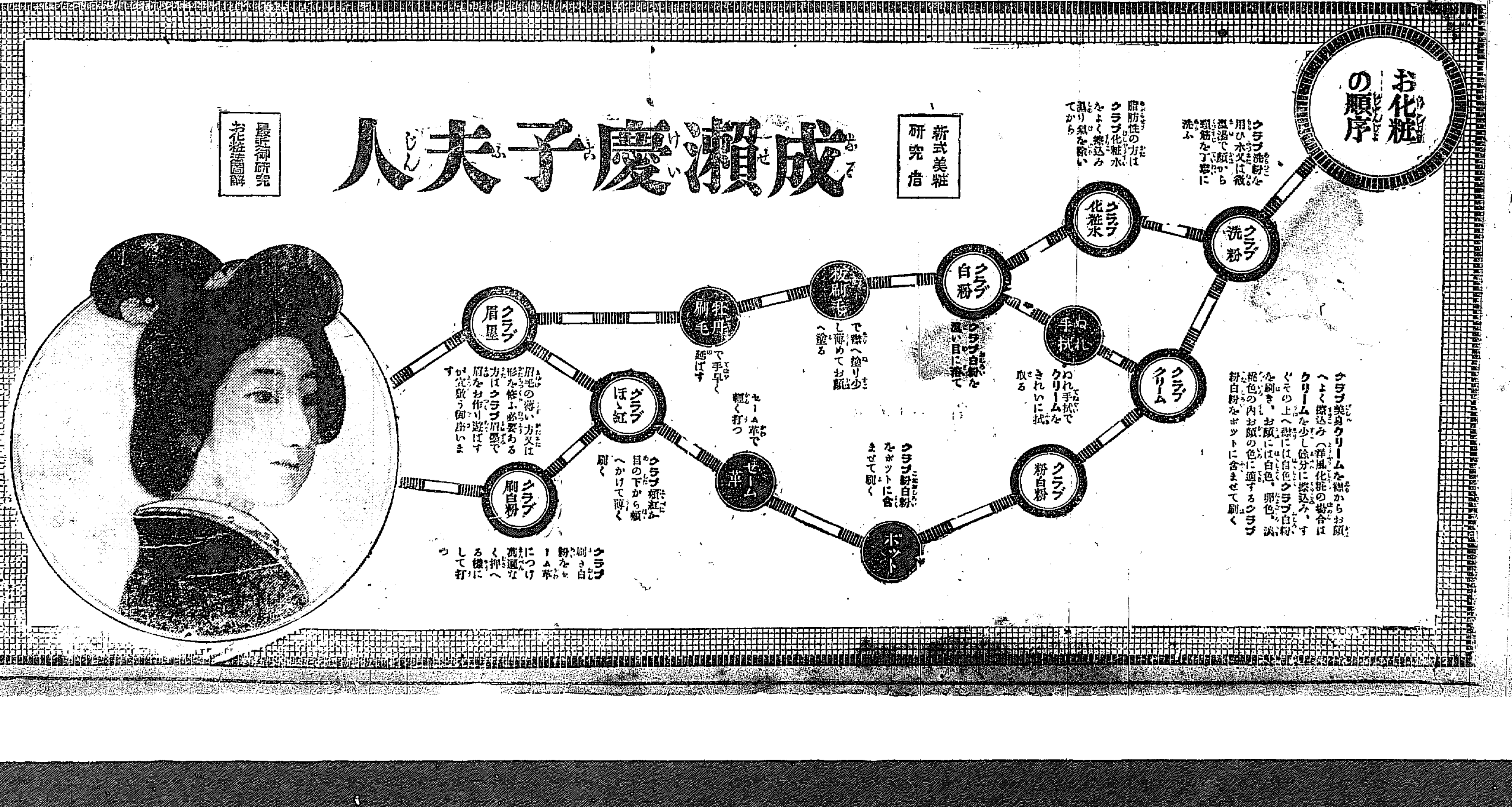
▲不眠症の大害

三日や四日も食事に居ると家人が騒ぎ出してそれ醫者に診て貰へ藥を服めと捨す、は誰か眠症が十日二十日と續いて所が心配で除り心配せぬ人が多い而して放任して置けば最後にはどんな結果を生むかといふに、それは素人の想像もつかぬ意外な害を醸すのである三日や五日飯粒一つ咽喉を通らぬとして、も大した害はない、反つて斷食療法となつて胃腸の機能を增進する場合もあるが、不眠症の醫すことは出來ない。漸々神經が弱りないのが長く續くと、遂に不眠症の結果としてヒステリーに罹つたり、最後には不治の精神病にもなる一旦精神病に取りつかれると凡ゆる醫藥も効はなく生きながら現世の地獄に煩悶するやうな、憂目を見るのである。肉體の生活が食物で保たれてゐるやうに、精神の保健は睡眠に據つて維はれてゐる。睡眠が完全でなかつたならば、神經系統には早晩故障が起るのが當然でこれを物に喩へたなら、油を注さずに機械を廻してゐるやうなものである、油を注さずにこがい。

▲治療法に就て

誰にしたからとて、何も嗜き好んで不愉快な顏をしたり、不愉快な氣持になつて居たくはないばかりは、睡眠の欲をだすやうに、オイそれと云ふ手輕な巧いきである。所が不眠症を放任すれば、悪るべき結果の來ることを知つた以上、早く治療を心掛けるべきである、況て不眠症の治療法はないのである。醫師の門を叩いて無理に投藥を乞へば、催眠藥を調劑して呉れるが、この催眠藥を服み續けると副作用といつて後で身體を傷める場合があるから注意を要すると醫師も言つて居る、三晩は仕方がないが、得ぬ時の心ある醫師は催眠藥の連服は避けて、彼の婦人藥中將湯を連服することをすゝめてゐるのは、流石に醫者の斷言する所以である。

中將湯は何等の副作用もなく、西洋醫藥とは反對に純漢法醫藥であるが、その靈妙なる効力に就ては舊くから所を有つて居る、これは其の獨特の醫効に就て此に喋々する必要もないが、近年は歐米の醫學界にも大いに唱導せられ白皙人種の需用者の激增して來た程の偉効があるから、この藥劑の效果こそは一點の疑ふ餘地もなく、眞に現代唯一なる婦人病の特効藥を冠して過言でない、殊に多數婦人の實驗に徴しても中將湯を服み續ければ餘り手間暇もかゝらずに快癒するといふことである、尤もこの婦人病の原因となるべき藥劑中將湯は、神經的煩悶は一掃してかの如き精神病の根本的に治療し、眠るべきであるから、それに中將湯は婦人病一切を根本的に治療せしむる藥劑であるから、不眠症が治ると同時に生れ變つた健康體となつて、ほんに樂しい月日を迎へられることになるこの藥劑は、どこの藥店にもあるから、詐偽で購ひ求める。



土地增價稅 內務省稅制案

…に對する臨時手當の撤廢等に依り源不足を生ずべしとの事なるが…するに如かずと做し今春來新稅法の確立を先決問題とし…に適應するに非ずや況んや稅法の…稅其他所謂新稅と目さるゝものに決定し目下具體案の作製に着手しつゝあるを以て省內參事官…さ得るべき財源…

神戸期米特電
十一日後場…